

富山大学地域連携推進機構生涯学習部門平成 28 年度事業

① 公開講座

幅広い年代の一般市民を対象に、多様なテーマで、数多くの講座を開催している。本学の教育・研究の成果を広く社会に開放するとともに、体系的な独自のカリキュラムを開発・提供することにより、地域社会の文化水準の向上に資することを目的としている。

② オープン・クラス(公開授業)

各学部及び教養教育が開設している授業を一般市民にも公開している。高度な生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、学習機会を広く地域住民に提供し、本学と地域社会との連携を深めている。

③ 高大連携

覚書に基づき、富山県立小杉高等学校の生徒を本学の正規授業へ受入れている。修了した生徒には高等学校から単位が認定されるなど地域の教育機関との連携を深めている。

④ まちなかセミナー

北陸にある国立大学4校が連携して行っている。自大学の教員をコーディネーターとし、他大学の教員を講師に迎え、一般市民を対象としたセミナーを開催している。

⑤ サテライト講座

富山駅前 CiC にて、一般市民を対象に8学部の教員がそれぞれ講師を担当し、年8回の無料講座を開催している。

⑥ 生涯学習部門開設 20 周年記念講演会

生涯学習教育研究センター設立から数えて 20 年の節目を迎えるあたり、記念式典及び講演会を開催した。

⑦ 富山大学市民講座 2016

8 学部 1 研究所を擁する総合大学である本学の研究者たちが、交代で 1 つのテーマについて体系的・学際的に紹介していく無料講座（3 回シリーズ）として、読売新聞北陸支社と共催で開催している。

⑧ キャリアデザイン講座 【新規事業】

若者の地元定着率向上を目指す COC+事業の一環として、県内高校生に地元の大学への進学、地元の企業への就職を意識し、富山で働き暮らしていくことのイメージを持ってもらうことを目的に実施している。

⑨ その他

● 講師紹介・生涯学習相談

学外からの講演会・研修会等のための講師派遣依頼に応じて、本学教員の紹介をおこなっている。講師の選定とともに、企画段階でも学習（研修）プログラム作成に協力している。

● 地域との連携

富山大学と地域との連携を一層進め、地域課題について相互理解を深めるとともに、各自治体等と協働して事業を企画・実施している。

● 生涯学習部門受講生オープンサロン及びアカデミールームの整備

オープン・クラス、公開講座の受講生の方などが、自習・相談・休憩できるスペースとして、オープンサロン及びアカデミールームを整備している。

富山大学公開講座実施状況一覧

平成29年3月10日現在

開設年度	講座数	開設時間数	募集人員	延受講者数	修了者数
	<small>講座</small>	<small>時間</small>	<small>人</small>	<small>人</small>	<small>人</small>
平成元年	5	109	275	91	52
2	3	53	115	97	71
3	3	55	125	125	75
4	5	95	165	160	92
5	7	110	180	152	122
6	12	173	360	256	165
7	12	211	320	278	228
8	9	121	270	287	220
9	13	176.5	430	302	260
10	13	168.5	355	284	255
11	13	178	360	308	261
12	16	192	472	353	324
13	38	443.5	1,013	575	528
14	43	526.5	1,045	542	497
15	44	528.5	808	708	660
16	36	418	645	571	526
17	43	574.5	776	518	476
18	68	1,063	1,177	878	814
19	68	987	1,198	774	726
20	78	1,151.5	1,474	999	856
21	80	1,297	1,226	934	826
22	74	1,204.5	1,290	847	741
23	81	1,306	1,344	885	777
24	86(3)	1,425.5(37.5)	1,434(58)	1,003	895
25	74(3)	1,356(27)	1,112(36)	691	576
26	71(8)	1233.5(140.5)	1095(90)	659	452
27	71(7)	1,168(69.5)	1,237(112)	678	595
28	70(1)	1,311.5(12)	1,057(15)	707	612

()内は、中止講座の講座数、時間数、募集人員数

平成28年度公開講座一覧

平成28年度3月10日現在

◆教養講座

No.	ジャンル	講座名	実施責任者	開設期間	受講対象者	開設時間	募集定員	受講者数			修了者数	備考
								男	女	計		
1	教養	心のはたらきを考える～心理学的アプローチ	黒川 光流	4/23～7/23 (13:30～15:00)	一般市民	15	30	10	19	29	17	
2		変体仮名を学んで『古今和歌集』を読もう	樋野 幸男	4/20～7/20 (18:00～20:00)	一般市民で、変体仮名を学びたい方	12	15	4	11	15	12	
3		マルセル・ブルースト『失われた時を求めて』をフランス語で読む(前期)	中島 淑恵	5/7～7/30 (14:45～16:15)	中級以上のフランス語読解力をお持ちの一般市民の方	15	10	3	3	6	6	
4		身近に広がる美術の世界(前期)	隅 敦	4/12～7/26 (19:00～20:30)	一般市民	22.5	16	3	3	6	6	
5		数式ソフトウェアの基礎～Rを利用して見よう	松山 淳	4/12～6/7 (18:05～19:35)	これから数式処理ソフトを使ってみようと思っている方	12	15					中止
6		弥陀ヶ原火山のいまを知る	渡邊 了	4/22～11/5 (12:50～14:20) (14:30～16:00) (8:00～18:00)	一般市民	16	20	13	6	19	19	
7		韓国文化と最近の韓国動向(前期)	仲嶺 政光	4/15～9/23 (15:00～16:30)	一般市民	9	10	1	4	5	4	
8		韓国を知ろう(前期)	仲嶺 政光	4/9～9/24 (10:00～11:30)	一般市民	22.5	10	2	10	12	9	
9		韓国を知ろうステップアップ(前期)	仲嶺 政光	4/11～9/26 (19:00～20:30)	一般市民	22.5	10	0	7	7	7	
10		韓国、その言語と文化(前期)	仲嶺 政光	4/12～9/27 (15:00～16:30)	一般市民	22.5	10	2	7	9	9	
11		韓国、その言語と文化ステップアップ(前期)	仲嶺 政光	4/6～9/28 (19:00～20:30)	一般市民	22.5	10	1	7	8	8	
12		音楽はここから癒す～音楽療法の視点	黒川 光流	10/8～12/10 (13:30～15:00)	一般市民	12	30	5	18	23	21	
13		映画でひもとくアメリカ文化『国民の創生』『グリーンマイル』『スター・ウォーズ』『アバター』を中心に	赤尾 千波	H29.2～3	一般市民	5	50	4	10	14	11	
14		フランスの短編小説を読む	中島 淑恵	10/8～H28/1/26 (14:45～16:15)	中級以上のフランス語読解力をお持ちの一般市民の方	15	10	3	4	7	7	
15		韓国文化と最近の韓国動向(後期)	仲嶺 政光	10/21～H29/3/3 (15:00～16:30)	一般市民	9	10	1	5	6	3	
16		韓国を知ろう(後期)	仲嶺 政光	10/1～H29/3/4 (10:00～11:30)	一般市民	22.5	10	1	9	10	9	
17		韓国を知ろうステップアップ(後期)	仲嶺 政光	10/3～H29/2/27 (19:00～20:30)	一般市民	22.5	10	1	7	8	7	
18		韓国、その言語と文化(後期)	仲嶺 政光	10/4～H29/2/14 (15:00～16:30)	一般市民	22.5	10	2	8	10	8	
19		韓国、その言語と文化ステップアップ(後期)	仲嶺 政光	10/5～H29/3/2 (19:00～20:30)	一般市民	22.5	10	1	7	8	7	
計19講座(教養講座)						322.5	296	57	145	202	170	

◆語学講座

	ジャンル	講座名	実施責任者	開設期間	受講対象者	開設時間	募集定員	受講者数			修了者数	備考
								男	女	計		
20	語学	朝鮮半島のことばを聴く、読む(初級Ⅰ)	和田 とも美	4/14～7/14 (10:30～12:00)	一般市民	19.5	10	0	6	6	6	
21		韓国語によるスピーチ(中級)	和田 とも美	4/14～7/28 (10:30～12:00)	一般市民	22.5	10	0	9	9	7	
22		ロシア語(初級・中級)(前期)	中澤 敦夫	4/7～7/21 (18:30～20:00)	入門のロシア語を学んだ方	22.5	20	4	4	8	7	
23		中国語はじめての一步(会話中心の中国語初級)	藤田 公仁子	4/15～7/29 (13:00～14:30)	一般市民	22.5	15	3	3	6	5	
24		中国語さらなる一步(会話中心の中国語準中級・中級クラス)(前期)	藤田 公仁子	4/4～7/25 (19:00～20:30)	一般市民	22.5	15	7	5	12	10	
25		Cours de français (Niveau moyen)	中島 淑恵	5/12～7/14 (13:00～14:30)	中級程度のフランス語力をお持ちの一般市民の方	15	10	0	7	7	7	
26		ドイツ語会話(初級ステップ2)	ヴォルフガング・ツォウベク	5/12～6/30 (17:30～19:00)	一般市民	12	12	4	6	10	10	
27		英語ディスカッションを通じたコンパセーションカフェ #7	仲嶺 政光	4/7～9/8 (15:15～16:45)	中級レベル以上の一般市民や富山大学生。	13.5	10	1	7	8	7	
28		シチュエーション(場面)に応じて英語で演じましょう～Acting-Fun～#3	仲嶺 政光	4/21～9/14 (14:15～15:45)	中級レベル以上の一般市民や富山大学生。更に、人前で演じることに抵抗のない方や想像力が臨機応変な方が対象です。	9	8	1	5	6	6	
29		英語で料理を楽しもう! #3	仲嶺 政光	4/21～9/14 (16:00～17:30)	中級レベル以上の一般市民や富山大学生。更に、料理が得意な方で、料理やレシピを英語で可能な方、そして料理を作っている画像/動画を持参できる方が対象です。	9	6	0	3	3	3	
30		英語TOEIC初級1	仲嶺 政光	4/7～7/21 (13:00～14:30)	一般市民	22.5	20	3	10	13	8	
31		TOEIC公式教材とインターネットを使用した米語発音講座	仲嶺 政光	4/14～7/28 (13:00～14:30)	TOEIC500点以上の方で、努力して自分の発音を治す意志のある方。	22.5	15	2	5	7	5	
32		初級(ステップ1)中国語(前期)	仲嶺 政光	4/12～7/12 (19:00～20:30)	一般市民	19.5	15	0	7	7	6	
33		初級(ステップ2)中国語(前期)	仲嶺 政光	4/13～7/13 (19:00～20:30)	一般市民	19.5	15	7	4	11	10	
34		中国語講座(「聞く」、「話す」中心の上級クラス)(前期)	仲嶺 政光	4/9～7/30 (13:30～15:00)	一般市民	19.5	16	5	5	10	9	
35		フランス語初級ステップ1	仲嶺 政光	4/9～7/23 (13:00～14:30)	はじめてフランス語を学習される方。フランス文化に関心のある方。	22.5	25	3	18	21	14	
36		フランス語中級(前期)	仲嶺 政光	4/9～7/23 (15:00～16:30)	前年度初級フランス語8を修了された方。またフランス語を学習された経験のある方。	22.5	25	4	16	20	14	
37		フランス語上級(前期)	仲嶺 政光	4/9～7/23 (13:00～14:30)	前年度中級フランス語8を終了された方。または過去にフランス語を学習された方。	22.5	25	3	7	10	8	
38	朝鮮半島のことばを聴く、読む(初級Ⅱ)	和田 とも美	10/6～H29/1/26 (10:30～12:00)	一般市民	19.5	10	0	5	5	5		

39	語学	韓国語によるスピーチとディスカッション (上級)	和田 とも美	10/6~H29/2/2 (10:30~12:00)	一般市民	22.5	10	1	6	7	7	
40		ロシア語(初級・中級)(後期)	中澤 敦夫	10/13~H29/2/16 (18:30~20:00)	入門のロシア語を学んだ方	22.5	20	11	3	14	8	
41		中国語はじめての一步(会話中心の中国語初級)(後期)	藤田 公仁子	10/14~H29/2/10 (13:00~14:30)	一般市民	22.5	15	3	3	6	6	
42		中国語さらなる一步(会話中心の中国語準中級・中級クラス)(後期)	藤田 公仁子	10/17~H29/2/13 (19:00~20:30)	一般市民	22.5	15	7	4	11	10	
43		Cours de français (Niveau moyen)	中島 淑恵	10/11~12/13 (13:00~14:30)	中級程度のフランス語力をお持ちの一般市民の方	15	10	1	8	9	9	
44		ドイツ語会話(中級)	ヴォルフガンク・ツォウベク	10/13~12/8 (17:30~19:00)	一般市民	12	12	5	4	9	9	
45		英語ディスカッションを通じたコンパセーションカフェ #8	仲嶺 政光	10/12~H29/1/25 (15:45~17:00)	中級レベル以上の一般市民や富山大学生。	15	10	2	4	6	6	
46		短い言葉で気持ちを表現する英語講座 #6 ーホエムやポスター表現に挑戦するー(日中クラス)	仲嶺 政光	10/6~H29/3/2 (14:00~15:30)	中級レベル以上の一般市民や富山大学生	15	8	0	3	3	3	
47		英語TOEIC初級2	仲嶺 政光	10/6~H29/2/2 (13:00~14:30)	一般市民	22.5	20	2	6	8	6	
48		TOEIC公式教材とインターネットを使用した米語発音講座	仲嶺 政光	10/6~H29/2/2 (14:45~14:15)	TOEIC500点以上の方で、努力して自分の発音を治す意志のある方。	22.5	15	1	5	6	5	
49		初級(ステップ1)中国語(後期)	仲嶺 政光	10/11~H29/1/17 (19:00~20:30)	一般市民	19.5	15	0	4	4	4	
50		初級(ステップ2)中国語(後期)	仲嶺 政光	10/12~H29/1/25 (19:00~20:30)	一般市民	19.5	15	5	4	9	8	
51		中国語講座(「聞く」、「話す」中心の上級クラス)(後期)	仲嶺 政光	10/8~H29/1/14 (13:30~15:00)	一般市民	19.5	16	5	3	8	8	
52		フランス語初級ステップ2	仲嶺 政光	9/24~H29/2/18 (13:00~14:30)	前期初級ステップ1修了者、フランス文化に関心をもつ方。	22.5	25	2	14	16	15	
53	フランス語中級(後期)	仲嶺 政光	9/24~H29/2/18 (15:00~16:30)	フランス語初級修了者、また過去にフランス語を学んだことのある方。	22.5	25	4	15	19	14		
54	フランス語上級(後期)	仲嶺 政光	9/24~H29/2/18 (13:00~14:30)	フランス語中級修了者、フランス語中級相当の能力を持つ方。	22.5	25	2	7	9	8		
計35講座(語学講座)						676.5	538	98	225	323	273	

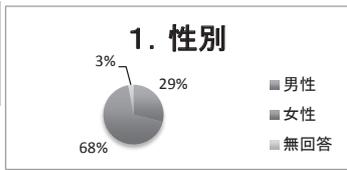
◆体験講座

	ジャンル	講座名	実施責任者	開設期間	受講対象者	開設時間	募集定員	受講者数			修了者数	備考
								男	女	計		
55	体験	親子で楽しむ家庭菜園	高橋 満彦	4/10~10/23 (9:30~12:00)	家庭菜園初心者	25	7	1	6	7	7	
56		ios(Apple)機器の連携と活用	上山 輝	8/26~9/17 (18:15~20:15) (13:00~16:00)	一般市民(パソコン、タブレット初級者~中級者)	11	15	3	5	8	8	
57		入門ピラティス #7 (日中クラス)	仲嶺 政光	4/14~7/21 (16:00~18:00)	健康に関心と興味を持っている一般市民。平成22~26年度に実施した当該講座に参加した方の受講も可能です。(ただし、妊婦の方はご遠慮下さい。体に都合がある方は、前もって医師に相談してください。)そして、全クラスに出席できることが条件です。	14	6	0	6	6	5	
58		ドイツ歌曲を歌おう!(その1)	仲嶺 政光	4/16~8/6 (10:00~12:00)	一般市民	20	30	6	20	26	23	
59		楽しみながら伝わる日本の文化・和菓子「基本の和菓子」	藤田 公仁子	6/26~7/24 (13:00~16:00)	一般市民	12	20	3	20	23	22	
60		楽しい薬用植物の育て方・殖やし方 中級編	黒崎 文也	4/22~11/5 (9:00~11:00) (9:00~12:00)	植物の栽培に興味のある方	15	15	8	7	15	14	
61		はじめてのプログラミング	辻合 秀一	5/9~6/6 (18:30~20:30)	一般市民	8	20	4	1	5	4	
62		塑造人体ヌード制作	後藤 敏伸	4/14~6/30 (18:00~20:00)	一般市民	42	12	8	4	12	11	
63		漆と親しむ ー卵殻で描く白と黒の世界ー	齋藤 晴之	4/19~6/3 (18:30~20:30)	一般市民	24	12	3	5	8	8	
64		精密鑄造技法で作る小物	清水 克朗	8/7~9/11 (9:00~12:00)	高校生以上	28	7	7	5	12	11	
65		電動工具を使った、子供のための竹製遊具の作り方教室	堀江 秀夫	5/29 (9:00~11:00) (12:00~17:00)	できれば、自宅や職場近くに竹林がある方(この公開講座ののち、自分で竹製遊具を作れるように)	7	10	3	0	3	3	
66		高齢者のための屋外家具の設計・制作	堀江 秀夫	5/31~6/26 (18:30~20:30) (10:00~12:00) (13:00~15:00)	60歳以上の高齢者	20	8	3	0	3	3	
67		食文化の現在-ヨーロッパの視点から-	徳橋 曜	10/6~11/17 (15:00~16:30) (14:00~18:00)	一般市民	12.5	10	0	2	2	2	
68		入門ピラティス #8 (日中クラス)	仲嶺 政光	10/13~2/16 (11:00~13:00)	健康に関心と興味を持っている一般市民。平成22~26年度に実施した当該講座に参加した方の受講も可能です。(ただし、妊婦の方はご遠慮下さい。体に都合がある方は、前もって医師に相談してください。)そして、全クラスに出席できることが条件です。	18	6	0	4	4	4	
69	ドイツ歌曲を歌おう!(その2)	仲嶺 政光	9/24~H29/1/28 (10:00~12:00)	一般市民	20	30	6	20	26	23		
70	テンペラ画	安達 博文	10/17~11/21 (18:00~21:00)	一般市民	30	18	4	11	15	14		
71	テラコッタ頭像制作	後藤 敏伸	10/5~12/7 (18:00~20:00)	一般市民	18	12	3	4	7	7		
計17講座(体験講座)						324.5	238	62	120	182	169	

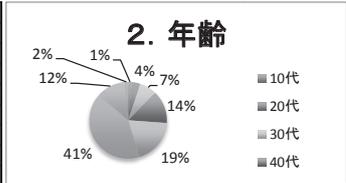
総計	講座数	開設時間	募集定員	受講者数			修了者数	
				男	女	計		
	71講座		1,323.5	1,072	217	490	707	612

平成28年度公開講座受講生アンケート結果

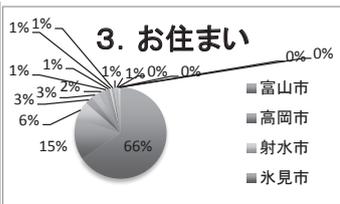
性別	
男性	113
女性	266
無回答	11
合計	390



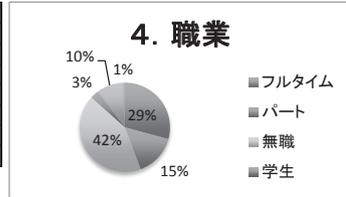
年齢	
10代	6
20代	14
30代	28
40代	54
50代	75
60代	160
70代以上	47
無回答	6
合計	390



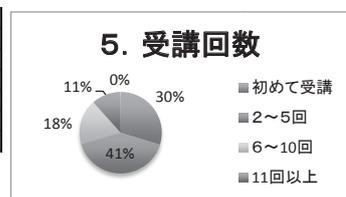
お住まい	
富山市	253
高岡市	57
射水市	24
氷見市	11
滑川市	10
立山町	9
上市町	4
魚津市	3
小矢部市	3
南砺市	3
入善町	3
砺波市	2
黒部市	1
船橋村	1
白山市	1
野々市市	1
無回答	4
合計	390



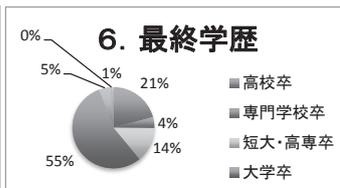
職業	
フルタイム	114
パート	59
無職	165
学生	12
その他	37
無回答	3
合計	390



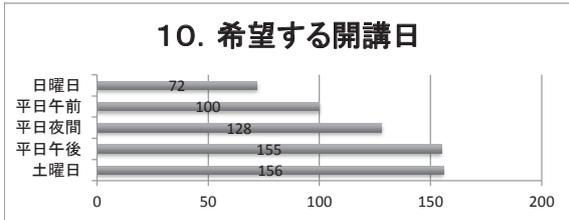
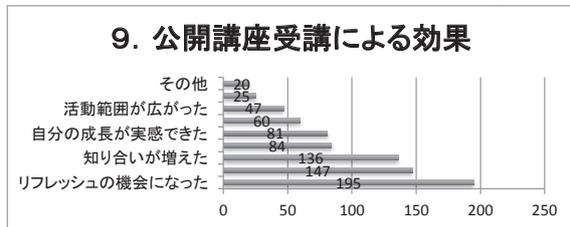
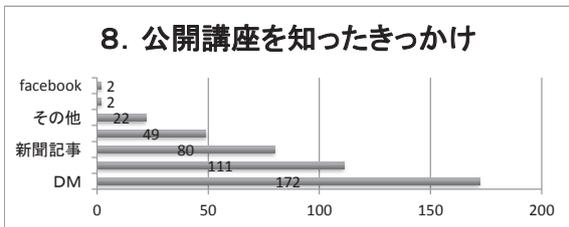
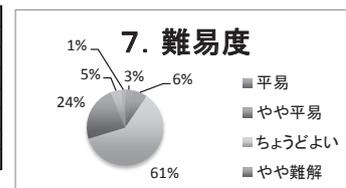
受講回数	
初めて受講	116
2～5回	159
6～10回	70
11回以上	44
無回答	1
合計	390



最終学歴	
高校卒	81
専門学校卒	17
短大・高専卒	54
大学卒	216
大学院卒	18
その他	2
無回答	2
合計	390



難易度	
平易	12
やや平易	25
ちょうどよい	237
やや難解	92
難解	18
無回答	6
合計	390



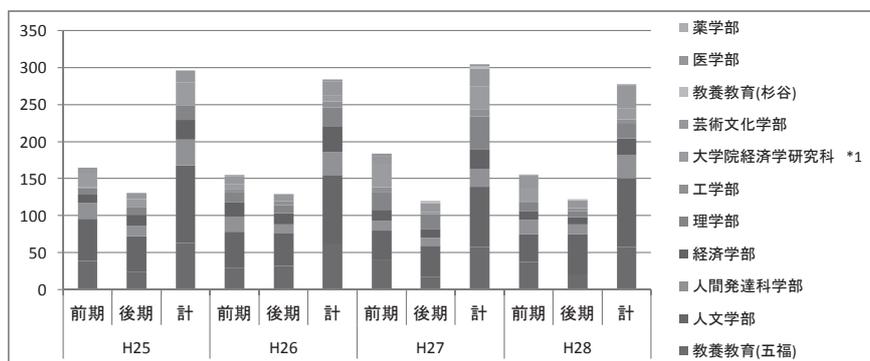
【公開講座アンケート自由記述より抜粋】

- ① 先生が魅力的で、講義の内容も良かった。受講者も全員意欲的で、気持ちの良いクラスでした。
- ② 日々の忙しい生活から少し学生気分を味わえました。
- ③ 久しぶりに楽しく学ぶことができた。機会があれば、他の誰かに教えたい。仲間を増やしたい。
- ④ 受講生の顔がお互いにわかる様な机のレイアウトにして頂きたい。教室形式⇒コの字形式。
- ⑤ 今回初めて受講しました。先生が教材を受講生に合わせて準備して下さったので有意義に受講することが出来喜んでいきます。
- ⑥ もう少し回数が増えるとうれしいです。 2時間は「あっと」いうくらいに過ぎました。／もっと年間の回数を増やしてほしい。
- ⑦ 季節ごとの和菓子作りの教室を開講して欲しいと切望。
- ⑧ 語学研修のための海外旅行を計画してほしい。
- ⑨ フランス語講座は初めてですが、先生の初歩からのペース、段階をよく配慮下さる内容、進め方で楽しく学ぶことができています。テキストも自学補助に生かせるテキストで助かっています。
- ⑩ コンバセーションカフェは毎年少しずつ趣向を変えながら飽きさせない楽しい講座となっています。
- ⑪ 夏休みや春休みにも講座があるとよい。
- ⑫ 体系的（ジャンル別）な講座を開催してほしい。「楽しい薬用植物の育て方・殖やし方」の上級編も開催してほしい。富山の薬草の講座もあれば。／ステップ1があるのだから、ステップ2はもう少しレベルアップして欲しい。
- ⑬ 普通の生活では見る聞く事のできない世界でした。家庭や仕事での人とのかわりや相手の気持ちをどう理解し、自分と折り合いをつけて生きて行くべきかを考えている中でこの講座と出会い、人の心の感じ方などを改めて考える事ができたと思う。
- ⑭ もう一度受けたかったのに、曜日が変更されて参加できなくなりとても残念です。
- ⑮ 今後とも地域の大学として地域に住む社会人に向けて学びの場を設けて下さいますようようよろしくお願い致します。

○学部別オープン・クラス(公開授業)受講者数の年度別推移

期	H25			H26			H27			H28		
	前期	後期	計									
教養教育(五福)	39	24	63	30	32	62	40	18	58	37	21	58
人文学部	57	48	105	48	45	93	40	41	81	38	54	92
人間発達科学部	21	14	35	20	11	31	13	11	24	19	13	32
経済学部	11	15	26	20	15	35	15	12	27	12	10	22
理学部	9	10	19	14	11	25	24	20	44	12	8	20
工学部	1	0	1	3	5	8	6	3	9	2	4	6
大学院経済学研究科 *1	20	11	31	8		8	32		32	15		15
芸術文化学部	7	9	16	10	9	19	11	12	23	20	11	31
教養教育(杉谷)	0	0	0			0	0	3	3	1	1	2
医学部	0	0	0	2	1	3	3		3	0		0
薬学部			0			0			0			0
合計	165	131	296	155	129	284	184	120	304	156	122	278

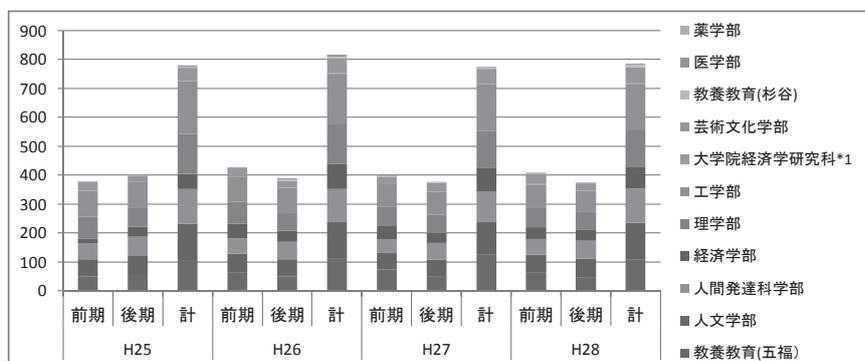
*1北陸銀行との連携による寄附講義(企業等からの講師派遣による講義)。H25後学期については、インテックとの連携による寄附講義。



○学部別オープン・クラス(公開授業)公開科目数の年度別推移

期	H25			H26			H27			H28		
	前期	後期	計									
教養教育(五福)	49	54	103	65	49	114	75	51	126	64	45	109
人文学部	60	69	129	63	61	124	55	57	112	61	66	127
人間発達科学部	55	64	119	54	60	114	48	57	105	54	63	117
経済学部	18	35	53	49	38	87	45	35	80	40	36	76
理学部	75	63	138	76	61	137	66	62	128	66	63	129
工学部	90	92	182	87	87	174	82	80	162	83	74	157
大学院経済学研究科*1	1	1	2	1		1	1		1	1		1
芸術文化学部	27	19	46	30	24	54	22	31	53	33	24	57
教養教育(杉谷)	2	2	4		4	4	3	4	7	3	5	8
医学部	2	2	4	2	4	6	1		1	3		3
薬学部			0			0			0			0
合計	379	401	780	427	388	815	398	377	775	408	376	784

*1北陸銀行との連携による寄附講義(企業等からの講師派遣による講義)。H25後学期については、インテックとの連携による寄附講義。



平成28年度 前学期 オープン・クラス受講科目集計

	学部	科目番号	授業科目名	担当教員	受講者
1	教養	2	哲学のすすめ	池田 真治	1
2	教養	4	こころの科学	小川 亮	1
3	教養	5	こころの科学	坪見 博之	1
4	教養	6	こころの科学	石津 憲一郎	1
5	教養	9	日本の歴史と社会	鈴木 景二	2
6	教養	10	日本の歴史と社会	熊谷 隆之	1
7	教養	11	東洋の歴史と社会	徳永 洋介	1
8	教養	12	東洋の歴史と社会	澤田 稔	3
9	教養	13	西洋の歴史と社会	漆間 真由美	2
10	教養	21	言語と文化	樋野 幸男	1
11	教養	24	音楽	大谷 多賀子	1
12	教養	26	現代社会論	橋本 勝	1
13	教養	30	日本国憲法	栗田 佳泰	2
14	教養	34	市民生活と法	橋口 賢一	1
15	教養	37	はじめての経済学	岩田 真一郎	2
16	教養	38	市場と企業の関係	鳥羽 達郎	1
17	教養	40	地域の経済と社会・文化	大西 宏治	3
18	教養	41	地域の経済と社会・文化	根岸 秀行	3
19	教養	43	地球と環境	森 英利	2
20	教養	45	生命の世界	田端 俊英	1
21	教養	55	技術の世界	大路 貴久	2
22	教養	62	朝鮮語B(3)	和田 とも美	3
23	教養	65	日本国憲法	高橋 満彦	1
小 計					37
1	経済	9	経済学特殊講義 「Russian Studies」	堀江 典生	2
2	経済	14	経済学特殊講義 「Macroeconomics」	モヴシュク オレクサンダー	2
3	経済	15	日本産業論	松井 隆幸	1
4	経済	16	統計学	唐渡 広志	1
5	経済	21	現代経済入門	山田 潤司	1
6	経済	28	外国書講読 I	大西 吉之	2
7	経済	30	ファイナンスの基礎	白石 俊輔	1
8	経済	35	経済学入門	堂谷 昌孝・若林 文靖	2
小 計					12
1	工	51	生化学Ⅱ	佐山 三千雄	1
2	工	57	電磁気学	川原 茂敬	1
小 計					2

1	人間	2	児童心理学	姜 信善	1
2	人間	4	社会心理学	佐藤 徳	2
3	人間	11	臨床発達心理学	小林 真	2
4	人間	12	知的障害児の心理 I	宮 一志	1
5	人間	15	社会的養護	西館 有沙	1
6	人間	29	全地球史	櫛座 圭太郎	2
7	人間	31	睡眠学	神川 康子	3
8	人間	35	栄養学	藤本 孝子	1
9	人間	37	国際政治学	池田 丈佑	1
10	人間	38	世界環境地理学	山根 拓	2
11	人間	46	外国語文献講読	根岸 秀行・山根 拓	2
12	人間	47	脳社会論	黒田 卓	1
小 計					19
1	人文	1	哲学概論	永井 龍男	3
2	人文	2	西洋思想史	永井 龍男	1
3	人文	3	西洋古典語	永井 龍男	1
4	人文	7	人間学演習 I	田畑 真美	3
5	人文	8	言語学概論 II	呉人 恵	1
6	人文	10	音声学I	安藤 智子	1
7	人文	11	言語学特殊講義	安藤 智子	1
8	人文	14	古文書学実習	熊谷 隆之	4
9	人文	15	日本史概説 II	熊谷 隆之	4
10	人文	16	東洋史概説 I	徳永 洋介	1
11	人文	22	国際関係論特殊講義	竹村 卓	1
12	人文	24	国際関係論特殊講義	林 夏生	1
13	人文	30	朝鮮語コミュニケーション(会話)	宋 有宰	3
14	人文	32	英米言語文化演習 II	恒川 正巳	1
15	人文	35	英語史	奥村 譲	1
16	人文	44	ドイツ語コミュニケーション(会話) II (1)	ヴォルフガング ツォウベク	1
17	人文	47	ドイツ語コミュニケーション(作文)初級	ヴォルフガング ツォウベク	1
18	人文	48	ドイツ語コミュニケーション(会話) II (2)	ヴォルフガング ツォウベク	3
19	人文	52	ロシア言語文化演習 II	中澤 敦夫	3
20	人文	56	ロシア言語文化特殊講義 II	カザケーヴィチ マルガリータ	1
21	人文	58	ロシア文化論	カザケーヴィチ マルガリータ	1
22	人文	59	生涯学習概論	藤田 公仁子	1
小 計					38
1	理	3	解析学 I	藤田 安啓	1
2	理	12	位相空間論 II	菊池 万里	1
3	理	18	物理数学序論	桑井 智彦	1
4	理	24	光学	森脇 喜紀	1

5	理	32	化学熱力学Ⅱ	鈴木 炎	1
6	理	43	基礎細胞生物学	菊川 茂	1
7	理	53	気象学概論	青木 一真・安永 数明	1
8	理	54	雪氷学概論	島田 亙	1
9	理	55	地殻物理学	楠本 成寿	1
10	理	61	環境基礎生物学B	田中 大祐	1
11	理	63	環境植物生理学	蒲池 浩之	1
12	理	65	環境保全化学	倉光 英樹	1
小 計					12
1	経済	1	北陸地域経済の持続的成長と地方創生へのイノベーション		15
小 計					15
1	教養(杉谷)	要項外	英語Va	キタノ アスカ	1
小計					1
1	芸術	4	風景論	奥 敬一	1
2	芸術	5	遠近法	辻合 秀一	1
3	芸術	6	イングリッシュ・コミュニケーション中級	B.ウィルソン	1
4	芸術	7	西洋美術史B	松田 愛	1
5	芸術	11	日本美術史B	大熊 俊之	1
6	芸術	14	中国の言語と文化	山田 眞一	3
7	芸術	15	化学物質の世界	村田 聡	1
8	芸術	17	工芸史	大熊 俊之	1
9	芸術	24	工学基礎	長柄 毅一・村田 聡	1
10	芸術	25	映像文化論	深谷 公宣	1
11	芸術	26	中国語読解1	山田 眞一	3
12	芸術	30	立体実習(木彫)2	後藤 敏信	2
13	芸術	33	立体演習B	平田 昌輝	3
小 計					20
合 計					156

平成28年度 後学期 オープン・クラス受講科目集計

	学部	科目番号	授業科目名	担当教官	受講者
1	教養	2	人間と倫理	澤田 哲生	1
2	教養	6	西洋の歴史と社会	入江 幸二	8
3	教養	15	日本国憲法	神山 智美	1
4	教養	17	市民生活と法	福井 修	1
5	教養	19	産業と経済を学ぶ	酒井 富夫	2
6	教養	22	地球と環境	大藤 茂	2
7	教養	24	生命の世界	若杉 達也	3
8	教養	44	応用情報処理	上木 佐季子	2
9	教養	45	言語表現	佐山 三千雄	1
小 計					21
1	経済	2	特殊講義 Microeconomics	岩田 真一郎	1
2	経済	9	マクロ経済学Ⅱ	堂谷 昌孝	2
3	経済	11	経済学入門	中村 和之	2
4	経済	22	特殊講義 富山県の主要業界研究	森口 毅彦	5
小 計					10
1	工	32	フーリエ解析	長谷川英之	1
2	工	46	基礎生理学	中村 真人	1
3	工	51	細胞生物学	篠原 寛明	2
小 計					4
1	人間	1	心理学研究法	小川 亮	1
2	人間	6	発達臨床心理学	近藤 龍彰	2
3	人間	13	幼児理解と相談支援	小林 真	1
4	人間	19	病弱児の心理・生理・病理	宮 一志	1
5	人間	20	軽度発達障害児教育総論	水内 豊和	1
6	人間	22	司法福祉論	小林 真	1
7	人間	42	生活環境デザイン	神川 康子	3
8	人間	45	都市景観論	秋月 有紀	1
9	人間	52	日本社会史概論	中村 只吾	1
10	人間	54	日本文学研究法	西田谷 洋	1
小 計					13
1	人文	1	西洋古典語	永井 龍男	1
2	人文	3	哲学講読	永井 龍男	1

3	人文	8	人間学演習 I	田畑 真美	3
4	人文	9	現代と思想	澤田 哲生	1
5	人文	10	音声学 II	安藤 智子	1
6	人文	11	言語学概論 I	安藤 智子	1
7	人文	12	心理学概論 I	黒川 光流 坪見 博之 喜田 裕子	2
8	人文	15	日本史概説 I	鈴木 景二	1
9	人文	16	日本史特殊講義	熊谷 隆之	3
10	人文	17	古文書学実習	熊谷 隆之	5
11	人文	18	東洋史概説 II	澤田 稔	2
12	人文	19	歴史文化特殊講義	徳永 洋介	4
13	人文	20	西洋史特殊講義(1)	入江 幸二	1
14	人文	22	社会学概論	佐藤 裕	2
15	人文	28	社会文化特殊講義	林 夏生	1
16	人文	35	朝鮮言語文化講読	上保 敏	1
17	人文	36	朝鮮語コミュニケーション(会話)	宋 有宰	5
18	人文	37	朝鮮語コミュニケーション(会話)	宋 有宰	5
19	人文	40	英語学講読 II	奥村 譲	3
20	人文	42	英米言語文化講読 I	恒川 正巳	1
21	人文	44	英米言語文化講読 II	大工原 ちなみ	1
22	人文	48	ドイツ語コミュニケーション(会話) II (1)	ツォウベク ヴォルフガング	1
23	人文	53	ドイツ語コミュニケーション(作文)初級	ツォウベク ヴォルフガング	1
24	人文	55	フランス文学史	中島 淑恵	1
25	人文	58	ロシア言語文化演習 II	中澤 敦夫	2
26	人文	63	ロシア文化論	カザケーヴィチ マルガリータ	1
27	人文	65	実践ロシア語演習 I	カザケーヴィチ マルガリータ	1
28	人文	66	ロシア言語文化特殊講義	カザケーヴィチ マルガリータ	2
小 計					54
1	理	12	代数学Ⅲ	山根 宏之	1
2	理	22	物理数学A	栗本 猛	1
3	理	24	電磁気学 I	森脇 喜紀	1
4	理	26	統計力学	飯田 敏	1
5	理	49	共生機能科学	土田 努	1
6	理	53	構造地質学	大藤 茂	1
7	理	56	環境基礎生物学A	中村 省吾	1
8	理	59	生理化学	蒲池 浩之	1

小 計				8	
1	教養(杉谷)	2	異文化理解	ヨコハ 四位 エオノ	1
小 計				1	
1	芸術	2	中国語読解2	山田 眞一	1
2	芸術	8	工芸・デザイン材料	堀江 秀夫	1
3	芸術	9	異文化理解文献研究(中国語)	山田 眞一	5
4	芸術	20	西洋美術史A	松田 愛	1
5	芸術	22	西洋美術史講読	松田 愛	1
6	芸術	22	東洋美術資料講読	三宮 千佳	1
7	芸術	23	風景鑑賞史	奥 敬一	1
小 計				11	
合 計				122	

平成28年度オープンクラス受講生アンケート結果

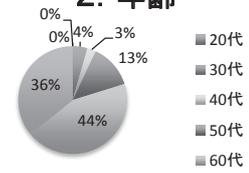
性別	人数
男性	75
女性	37
無回答	2
合計	114

1. 性別



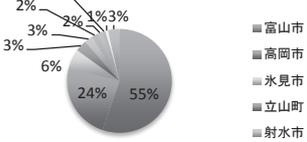
年齢	人数
20代	0
30代	5
40代	3
50代	15
60代	50
70代以上	41
無回答	0
合計	114

2. 年齢



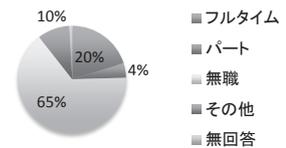
お住まい	人数
富山市	63
高岡市	27
氷見市	7
立山町	4
射水市	3
滑川市	2
上市町	2
小矢部市	1
飛騨市	1
無回答	4
合計	114

3. お住まい



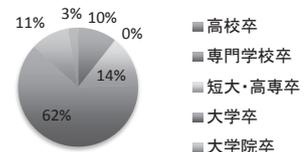
職業	人数
フルタイム	23
パート	5
無職	74
その他	11
無回答	1
合計	114

4. 職業



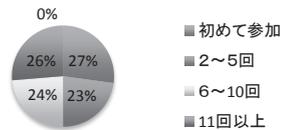
学歴	人数
高校卒	12
専門学校卒	0
短大・高専卒	16
大学卒	71
大学院卒	12
その他	3
合計	114

5. 学歴



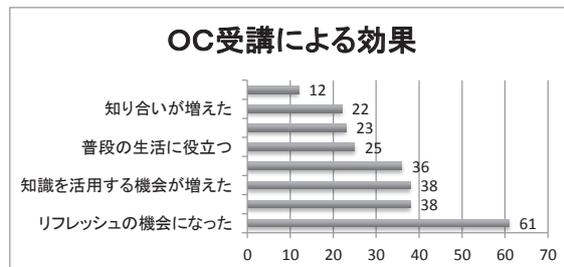
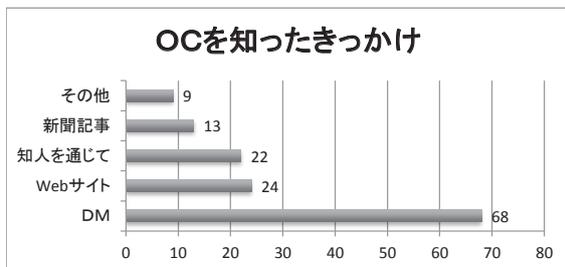
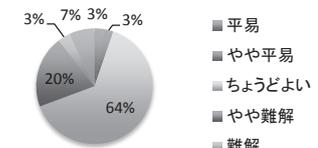
受講回数	人数
初めて参加	31
2~5回	26
6~10回	27
11回以上	30
無回答	0
合計	114

6. 受講回数



難易度	人数
平易	3
やや平易	3
ちょうどよい	73
やや難解	23
難解	4
無回答	8
合計	114

7. 難易度



【オープン・クラス アンケート自由記述より抜粋】

- ① 学生さん達と同じ空間で学ぶのに喜びがあります。講義は学生が中心であるべきで、現状がベストです。
- ② 続き又は同様の講義があれば知らせてほしい（実施してほしい）。／オープンクラスの受講可能講座をもっと増やしてもらいたい。／学部4年生のゼミに参加できるか、それと同程度の講座があればと思います。
- ③ 現代社会を見つめ、問い直すキッカケになりました。活発な意見のやりとりは感激します。学ぶ喜びを実感しました。／学生同士の意見交換などがあつたらと思いました。／討論できる場もあつてもいいような気がする。／もう少し発言の場、ワークがあれば良い。
- ④ もっと多くの人がこの講義のオープンクラス生になってほしいと思った。
- ⑤ Moodle〔学習支援システム〕を使った授業、ミニテストなど全てが新鮮で久しぶりに十分予習、復習させられました。斯種の授業受講の機会を増やしていただくことを要望します。
- ⑥ 知人、友人にもPRしてゆきたい。
- ⑦ 今年度も受講したいと思い定期的に WEB サイトを確認しておりましたが、なかなか見つけられませんでした。講座開設の告知が遅かったように感じます。せっかく広い講義室ですので、もっと告知方法を工夫すれば受講生も増えるのではないかと思います。
- ⑧ 富山の良さ、心づかい、豊かさが全国だけでなく、世界に広がっていることがよくわかりました。より富山が好きになり、もっと知り、楽しみたいと思っています。
- ⑨ 関心のある事ばかりだったので毎週すごく考えなければならないことばかりだったので話の進み具合が早く、ついていくのが大変でしたが楽しみでした。今回のテーマはもちろん関連したテーマなどずっと聞き続けていきたいです。機会を与えて下さい。
- ⑩ 初めて受講するので、オープンクラスがどのような感じなのか、とても不安でした。オープンクラスを受講されている方々と交流できる機会があれば情報交換などしてみたかったです。利用できるオープンサロンのお部屋は、ランチをするのに活用させてもらいました。素敵なお部屋でよかったです。
- ⑪ もう少しつつこんだところを聞きたいと思いました。

富山大学と富山県立小杉高等学校との高大連携事業

1. 概要

本学と小杉高等学校との高大連携事業の一環として、「富山大学と小杉高等学校との高大連携事業に関する覚書」に基づき、教養教育科目のうちオープン・クラスとして開講している授業に小杉高等学校からの生徒を受け入れている。

修了した生徒には、小杉高校から卒業単位1単位が認定される。

2. 平成28年度受講状況

(1)開講曜日・時間：前学期 月曜日・5限（16:30-18:00）

(2)受講科目・受講者数：4科目9名

	科目名	担当教員	受講者数	修了者数
1	日本の歴史と社会	鈴木 景二（人文学部）	1	1
2	外国文学	吉田 泉（非常勤講師）	3	3
3	はじめての経済学	唐渡 広志（経済学部）	2	2
4	物理の世界	栗本 猛（理学部）	3	3
合計			9	9

過去修了者数

・22年度	4科目	8名	・25年度	3科目	14名
・23年度	6科目	12名	・26年度	6科目	21名
・24年度	2科目	4名	・27年度	5科目	11名

3. 事後研修・発表会

日 時：平成28年 9月 5日（月）16時～

場 所：小杉高等学校会議室

発表方法：発表時間 1人 4～5分

パソコン・液晶プロジェクター・OHC等使用

プログラム：16:00～16:05 開会の挨拶（松平校長）

16:05～16:45 発表（各受講生徒）

16:45～16:55 講評（富山大学森口生涯学習部門長）

16:50～16:55 修了証受領

16:55～17:00 閉会の挨拶（藤井副校長）

17:00～ 終了・事務連絡

平成28年度 北陸4大学連携まちなかセミナー実施状況

(富山大学)

日 時	平成28年10月16日(日) 14:00~17:00
会 場	富山駅前C i Cビル5階 いきいきKAN多目的ホール (富山市新富町1-2-3)
テ ー マ	「北陸の古代を探訪する」
講 演	①「加賀・能登の古代豪族と地域社会」 吉永 匡史(金沢大学人間社会研究域 歴史言語文化学系 准教授) ②「北陸道諸国の成り立ち」 門井 直哉(福井大学教育学部 教授) ③「神済と親不知」 鈴木 景二(富山大学人文学部人文学科 教授)
コーディネーター	鈴木 景二 富山大学人文学部人文学科 教授
受講者数	112名(講師・関係者含む):(昨年度147名)

(金沢大学)

日 時	平成28年11月23日(水・祝) 13:30~16:30
会 場	金沢大学サテライト・プラザ (金沢市西町3番丁16番地 金沢市西町教育研修館内)
テ ー マ	ザ・選挙! —教育・行動・制度—
講 演	①「主権者教育のあり方 —小・中・高校での実践を中心にして—」 講師 橋本 康弘(福井大学教育学部 教授) ②「参議院選挙における有権者の投票行動」 講師 岡田 浩(金沢大学人間社会研究域法学系 教授) ③「アメリカ大統領選挙制度:『合衆国』それとも『合州国』?」 講師 川西 俊吾(北陸先端科学技術大学院大学 グローバルコミュニケーションセンター長)
コーディネーター	青木 一益(富山大学経済学部経営法学科 教授)
受講者数	40名(講師・関係者含む):(昨年度30名)

(福井大学)

日 時	平成28年11月 3日(木) 14:00~16:30
会 場	福井大学アカデミーホール(福井市文京3-9-1)
テ ー マ	「大学発の楽しい発明」
講 演	① 「逆上がり練習器『(仮称)クルット』開発秘話」 佐伯 聡史(富山大学人間発達科学部人間環境システム学科 准教授) ② 「空飛ぶ菌から納豆『そらなっとう』開発秘話」 牧 輝弥(金沢大学理工研究域物質化学系 准教授)
コーディネーター	水沢 利栄(福井大学教育学部 教授)
受講者数	68名(講師・関係者含む):(昨年度41名)

(北陸先端科学技術大学院大学)

日 時	平成28年10月8日(土) 14:00~16:00
会 場	北陸先端科学技術大学院大学情報科学系講義棟大講義室 (石川県能美市旭台1-1)
テ ー マ	「花咲けJAIST山-まちづくりにいらっしゃ~いー」
講 演	北陸3県における「まちづくりの取組」の事例を紹介しながら、まちづくりにおける地元自治体や大学等と「まち(地元)」との関わり方や課題についてのパネルディスカッション ゲスト: 鯖江市JK課OGのみなさん コメンテーター: 鈴木 晃志郎氏(富山大学人文学部人文学科准教授) 稲垣 真一氏(石川テレビ放送(株)アナウンサー)
コーディネーター	敷田 麻実氏(北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科教授)
受講者数	81名(講師・関係者含む):(昨年度20名)

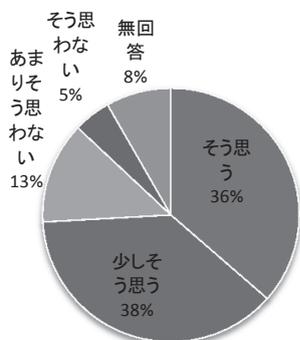
H28まちなかセミナー(富山会場)受講生アンケート集計

1	①性別・②年齢	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	
		男	0	0	2	0	3	17	36	0
		女	0	0	0	0	1	8	16	0
	性別不明	0	0	0	0	0	0	1	1	
③市町村名	富山県	福井県	石川県	無回答						
	81	1	1	2						

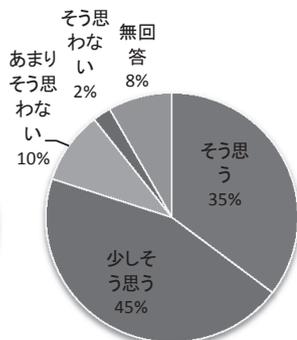
2	セミナー参加回数	今回がはじめて	1回受講している	2回以上受講している	無回答
		43	15	24	1

3	①受講のきっかけ (複数回答あり)	チラシ	ポスター	新聞	テレビ	学校	職場	知人・友人			
		57	1	8	0	3	0	6			
		大学HP	Facebook	その他							
	8	0	5								
	②チラシ・ポスター を見た場所	DM	CIC	図書館	サテライト 講座	大学	その他 文化施設	職場	覚えていない		
		19	3	0	10	2	10	0	14		
	③参加した目的 (複数回答あり)	職業に活かすため	興味・関心があるから	教養を高めるため	余暇の有効活用						
		0	67	38	14						
		職場からのすすめ	知人・友人からのすすめ	タイトルが面白そうだったから	その他	無回答					
	0	4	15	5	0						
④授業の難易度		そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答					
	説明や解説はわかりやすかった	31	32	11	4	7					
	資料・映像はわかりやすかった	25	34	15	5	6					
	講演のレベルは適切だった	30	38	8	2	7					
	講演を受講して満足している	40	31	3	4	7					

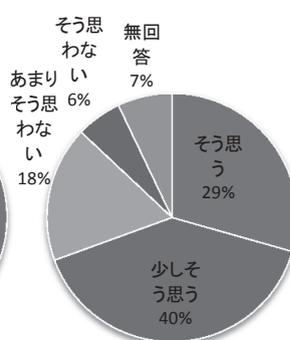
説明や解説は
わかりやすかった



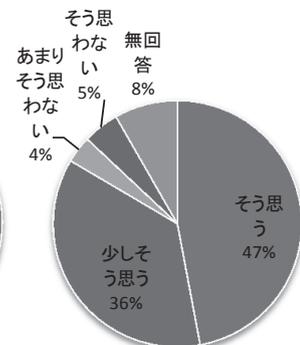
講演のレベルは
適切だった



資料・映像は
わかりやすかった



講演を受講して
満足している



H28まちなかセミナー(富山会場)受講生アンケート集計

3	⑤講演内容・資料 についての意見	<p>○各県をベースにした北陸地域の解説がよかった。次回のセミナーを楽しみにしています。講演の時間は守られた方がよいと思います。</p> <p>○吉永先生の話は理解できず。門井先生の話は興味を持って聞いた。分析手法が面白い。テーマへのツッコミ深耕が良い。「福井」「石川」になってネーミングのいわれも聞きたかった。「越前県」「加賀県」でもよかったのでは。・「富山県も富山寺からとったというの??」</p> <p>○現代口語訳があれば分かりやすい。むづかしくて分らなかった。</p> <p>○ふるさと富山に関する知識を大いに高めていく機会になりました。越の国についてもっと詳しく学びたいものです。</p> <p>○字も図も大きくしてください。</p> <p>○スライドが大変見にくくがっかり!! 吉永講師、鈴木講師は歯切れがよく内容も明解でよくわかり面白かった。</p> <p>○講義内容・資料はとても良かったですが映像がもう少し鮮明であれば良かったのに。</p> <p>○講演内容は興味深いものがあった。今後もっと掘り下げてほしい。(新しい知見も入れて)資料の文字が少し小さく見にくいものもあった。時間が足りなかった。古城、社寺との関係、地形形成への影響等もっと知りたい。</p> <p>○出展文章にはできるだけふりがなをつけてほしい。(注釈)</p> <p>○内容や資料他早すぎて理解できない部分が多い。(神済と親不知は除く)</p> <p>○根拠がわかって役にたつ。</p> <p>○Ⅰ 細部すぎてさっぱりわからなかった。Ⅱ 内容わかりにくい少しだけわかった気もする。まともはない。Ⅲ 神済(かみのわたり)だけわかりました。</p> <p>○ルビなどをもう少しふってほしい。300年~500年頃の時代を期待していたので、もっと古い時代のことを聞きたかったです。</p> <p>○音響が悪い(マイク、スピーカー)語尾が響いて「ことば」がはっきりしない。</p> <p>○歴史専攻の立場からやむを得ないが専門的過ぎる。分かり易い資料と説明を。特に吉永先生。</p> <p>○親不知が大和ことばと聞きびっくりと私の中、新しい思いがしました。</p> <p>○加賀・能登の古代・あきらかになった史実も資料も少ない中で大変だったと思うが題材が余りにも古すぎて少々興味が薄れた。北陸道諸国・一番興味のあるところで面白かった。神済・全く新しい題材であり興味深く参考になった。</p> <p>○講演時間が短くて最後まで説明が聞けなかった。できれば、講演時間をもう1時間長くしてほしい。</p> <p>○プリント、映像ともに大変読み取りにくかった。できるだけ大きくしていただきたい。鈴木先生のお話が最も聞きやすかった。(他のお二人の先生は、マイク設定のせいもあり)</p> <p>○専門的で古代のことがわかりにくかった。</p> <p>○講義の内容が早口で資料の追跡が難しかった。もっとゆっくりと講義を聞きたかった。</p> <p>○資料の内容も適切であったが、暗いところで字が読みにくかった。内容を詳しくかきたかったからと思う。</p> <p>○時間の制限がある中で(大学の講義の時間と大きくなりすぎて)先生達も苦労されたでしょうが、素人でも解る良い話をしていただいて、工夫されたと思います。有意義な時間を過ごさせていただきまして、ありがとうございます。</p> <p>○親不知のお話はおもしろかった。(興味深かった)</p> <p>○日本書紀や古事記に関する知識が乏しく内容が難しい講演もあったが、興味深い解説もあり参考になった。</p> <p>○北陸3県+新潟県も交えた話として構成しており、興味深く拝聴した。</p> <p>○考古学に興味・関心を持つ者として一度に大学の先生から貴重な話が聞けて大変うれしく感じています。今後ともこの様な機会を年に1回でもいいから作ってほしい。本日は本当にありがとうございました。</p> <p>○映像が今少し工夫がいるのでは?</p> <p>○各講師の講義の目的・目標を具体的に表記してもらえると話に追従して聴き易いのでは? 書物のはじがき部分の様なもの。</p> <p>○普段90分授業されている先生でしょうから... こちらの集中力もありますが... ありがとうございました。</p> <p>○大和平安時代の事は知識にない為に再発見となる。</p> <p>○わかりやすい解説書で、よくわかりました。</p> <p>○この年になって古代史を頭に入れるのは大変でしたが興味が高まり楽しかったです。ありがとうございました。</p> <p>○学問は難しく頭がパンクしそうになったが、人間は想像する動物、想像は楽しくおもしろいと改めて感じる事ができた。ありがとうございました。</p> <p>○スタンドマイク? 音響? 拝聴難あり。スライド不鮮明。</p>				
	⑥認識の変化	深まった	やや深まった	あまり 深まらなかった	深まらなかった	無回答
	35	40	6	2	2	

H28まちなかセミナー(富山会場)受講生アンケート集計

<p>4 今後希望するテーマ・内容</p>	<p>○古代海外の国あるいは部族などのつながり影響など。 ○北陸地方の民話・伝説・物語などについて知りたいものです。 ○科学・工学系 ○地域による風土や気候のちがひ。風習・環境etc ○このテーマを更に深めてほしい。つづけて越中の気質(富山の文化)を形成した歴史的な要因と気候的な特徴(要因) ○地元にとくした内容(今回のような) ○北陸と大陸諸国との継りについて。 ○自然(動植物、地学、天文)、歴史(日本古代～現代史)、科学(医薬学、最先端技術、政治・経済(評論) ○古代史に興味があるので今回のさらなる発展した内容や日本海を中心に見た古代史・中世史を是非!!考古学からの古代史も知りたい!! ○今の延長で古道の変遷など ○北陸の仏教史 ○活断層や地震、火山など県内の災害の想定内容、現状など。科学物質や電磁波の健康被害や対策の現状 ○古代出雲と越の国の関連神話について ○この続編をお願いします。数学も面白い。近代数学のエピソードなど ○今後も歴史のなりたちにフォーカスして知識を深めたい。 ○人文系の色々な専門分野の先生の話を知りたい(文学・哲学・心理学等)多様な専門があると思うので ○北陸の産業の出自など。小松、薬、YKKなど ○北前船・航路と現在のつながりについて。観光パンフでは江戸時代の話だけで終わっている。どうつながっていったらいいのか言いにくいことも教えてほしい。 ○地形・地質→関連して地震・自然災害等にかかわるテーマ ○縄文時代の北陸3県の交流等を含めた流の講座を開いてほしい。 ○すでに開催されたと聞きましたが、宗教・美術について聴けたらいいなと思います。 ○北陸を順をおって現代までわかるといい。それで全国に広げる。</p>
-----------------------	--

H28まちなかセミナー(富山会場)受講生アンケート集計

<p>5 意見・感想</p>	<p>○事前準備が悪い。(マイクのウナリ、パワーポイントのプロジェクター) ○①古代ばかりでなく「江戸」までの繋がりがもっと知りたい。京都中心から戦国時代へどう経済的・文化的・宗教的に変化していったのか。「尾張中心」の力に「北陸」はやらればなしたったのか。どうして北陸は「金沢」が中心になったのか？前田氏以前の「金沢」はどうであったのか？「大聖寺」が古い中心だったと聞くと、... ②「江戸」→「現代」までは大体予想できたが、これ以前の流れがわからない。学校教室は「古代」中心になりすぎているのでは？もっと各時代を平均して「俯瞰」する必要があると考えるが、... 石器時代「縄文」「弥生」よりも1945年以降が大切なのですから、もっと経済面・文化面・宗教面を日本の他の地域と比較しながら話してほしい。 ○講師の先生方にとっては時間が不足しているのではないのでしょうか。機会があれば「北陸の歴史」(考古学・通史・事象・地名等)のイベントを計画していただきたい。 ○講義が始まってからポインター・スピーカー・プロジェクターを調整するなど段取の不徹底があり、スタートでこの程度かと残念に思わしめる。もっとしっかり準備してほしい。各講座とも時間不足でかけ足説明の感じがあります。もう少しじっくり説明を聞きたい。 ○先生方が早口なので正直言うと、やや聞き取りにくかった。 ○今回は「北陸の古代」ということで次は中世代など歴史を順次ひもとくシリーズはどうだろうか。あるいは古代史のシリーズ化。 ○後ろの席よりスライドの画面がわからなかった。スライドの事前調整をしっかりと。 ○今年で14年目ということですが、過去に好評だった講演、演題を再度取り上げて欲しい。 ○今回初めて参加しましたが過去のセミナーのレジュメ等公開できるものがあれば公開していただきたい。パワーポイントの細かい字が見えなかった。 ○講師の発声、発音は大事。高齢者が多いと思われるのでゆっくりと話してほしい。盛り沢山は未消化に終わる。(無料のセミナーで申し訳ないが)地域四大学の連携した試みに敬意。金沢大→福井大→富山大 段々面白くなった。(素人的関心度) ○富山市政(議会)の昨今の混乱に見受けられる如く、選任する我々の知性、感性、教養が為せるわざと考えます。つまり、天に向かってツバをするかの如くの現状に悲愴感さえあります。従って、政治や経済社会の今を(国の内外不問)教諭としての教授の見識等を解説していただければ幸いです。自らの見識を見直す機会を与えて下さい。 ○講義の開始時間を13:30からにしたらどうか。 ○室内の照明が少々暗く、資料が見づらい。 ○卓上マイクは先生の口元にとどかなかったのか背中を曲げて話しておられました、本当に聞き取りにくかった。マイクが伸びるようなら先生に合わせて話していただきたいかったです。手にマイクを持って話された先生は最後迄聞き取れてよかったです。マイクを口元を持って行って話すのは本当によかったです。この事は今後も実行して頂きたいです。 ○仕方ない事当然な事とは思いますが、受講者に高齢者が多く現役世代と思われる人が少ない。高齢者だけだと「真の生涯学習社会」の構築はできないと思われすが「現役世代の意識が薄いのか、大学側のPRが不足しているのか」要因は解りません。少し受講料を取れば、研究等に役立つのではと思いますが、色々な考えもあると思います。 ○「神渡り」から知識があり話が広がるのはおもしろい。「視点」興味ある視点をいかに選べるか？過去の話現在の話未来の話の展望などおもしろいのでは？ ○Parkingの割引ができないか検討してもらいたい。親不知の話が良かった。「越」について知りたかったので来ました。今イチ理解が難しい処があったと思う。結局「越していく処」ということで良いのではないかと石川県については無知であった。沢山前方後円墳があったのだ！とはなはだ初歩的な発見をさせていただきうれしいです。 ○休日にこのような事業を開催することは大学としての社会貢献であり、市民としては専門的内容を学ぶよい機会となる。今後とも継続をお願いしたい。 ○どのテーマもよかったです。もっと時間をかけて、くわしく聞きたかった。残念だった。 ○初めて聴講しました。万葉集を通して古代史に少し関心がでてきたところです。講演をもっとじっくり聴きたかったです。ありがとうございました。 ○初めての聴講です。ちらしは仲間から頂いたものです。高岡市の生涯学習関係にはなかつたような気がします。疑問点が数点自分の頭の中では解けた気がした。・しなざかるとひなざかの差異・広坂長坂廃寺について興味深い。特に野田山との関連など・能登国の消滅と復活の背景など ○福井大学の門井先生の講演の中で「角鹿」の地名はツノガですが、それが後世「敦賀」「ツルガ」となったと考えてよろしいのでしょうか。ツノガのツノは何の動物の「角」を指すのかとも思います。 ○神濟親不知の写真に興味をひかれた。</p>
----------------	---

アンケート回答件数: 85
 アンケート配布件数: 106
 アンケート回収率: 80.2%



北陸の古代を探訪する

日時 ◆ 平成28年 **10月16日(日)** 14:00~17:00

会場 ◆ 富山駅前CiCビル5階 いきいきKAN多目的ホール
富山市新富町1-2-3

*事前申込は必要ありません。当日は直接、会場の受付までお越しください。

入場
無料

進行 ◆ 鈴木 景二 富山大学人文学部人文学科 教授

講演
①

「加賀・能登の古代豪族と地域社会」

吉永 匡史 金沢大学人間社会研究域 歴史言語文化学系 准教授

古代の地域社会については、地方豪族との関係抜きに語ることはできません。現在の石川県域にあたる加賀・能登地域は、大陸の高句麗や渤海との通交の窓口として知られていますが、関係史料には加賀地域の豪族が重要な登場人物として現れます。また、古墳や古代寺院跡などの遺跡からは、文献史料にはみえない、両地域の古代豪族と地域社会のあり方をうかがうことができます。本発表では、文献史学と考古学の双方の成果を生かしつつ考えてみたいと思います。

講演
②

「北陸道諸国の成り立ち」

門井 直哉 福井大学教育学部 教授

古代から近代に至るまで広く定着していた我が国の地理区分に畿内七道があります。北陸道は七道の一つであり、若狭・越前・加賀・能登・越中・越後・佐渡の7ヶ国で構成されていました。もっともこれらの国々はあるとき一斉に成立したのではなく、また国境にもしばしば変動がありました。本発表では北陸道7ヶ国の領域が確立されていく過程とその背景について探ってみたいと思います。

講演
③

「神濟と親不知」

鈴木 景二 富山大学人文学部人文学科 教授

北陸地方というと、現代では福井県から富山県までを指します。しかし、古代の北陸道は越後国から佐渡にまで達していました。この違いは、親不知という大境界地帯の存在に起因しています。難所通行の伝説が語られるこの地域は、古代においてももちろん難所であったはずですが、そこで、史料からその様相を探るとともに、「親不知」という地名の成立時期や由来についても考え、さらに現地の様子もご紹介したいと思います。

お問合せ：富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555 富山県富山市五福3190 TEL:076-445-6956 FAX:076-445-6033 E-mail:lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

【主催】富山大学／金沢大学／福井大学／北陸先端科学技術大学院大学 【後援】富山県教育委員会／石川県教育委員会／福井県教育委員会

北陸4大学連携まちなかセミナー

北陸発、知的探求の旅。北陸3県で実施しています。

大学とは何をすることでしょくか?教育、研究、それだけではありません。地域の皆さんの多様な生涯学習ニーズに応えることも大学の大事な使命です。富山大学、金沢大学、福井大学、北陸先端科学技術大学院大学共催で、「知」との出会いの場を提供しています。

福井大学
(福井会場)

大学発の楽しい発明

日時 ◆ 平成28年11月3日(木・祝) 14:00~16:30

会場 ◆ 福井大学アカデミーホール(福井市文京3-9-1)

講師 ◆ 佐伯 聡史(富山大学人間発達科学部人間環境システム学科・准教授)

「逆上がり練習器『クルット』開発秘話」

牧 輝弥(金沢大学理工研究域物質化学系・准教授)

「空飛ぶ菌から納豆『そらなっとう』開発秘話」

進行 ◆ 水沢 利栄(福井大学教育学部・教授)

お問い合わせ: 福井大学地域貢献推進センター

〒910-8507 福井県福井市文京3-9-1 TEL:0776-27-8060 FAX:0776-27-8878
E-mail:koken@ad.u-fukui.ac.jp



金沢大学
(石川会場)

ザ・選挙! -教育・行動・制度-

日時 ◆ 平成28年11月23日(水・祝) 13:30~16:30

会場 ◆ 金沢大学サテライト・プラザ(金沢市西町三番丁16番地 金沢市西町教育研修館内)

講師 ◆ 橋本 康弘(福井大学教育学部・教授)

「主権者教育のあり方-小・中・高校での実践を中心にして-」

岡田 浩(金沢大学人間社会研究域法学系・教授)

「参議院選挙における有権者の投票行動」

川西 俊吾(北陸先端科学技術大学院大学グローバルコミュニケーションセンター長)

「アメリカ大統領選挙制度:『合衆国』それとも『合州国』?」

進行 ◆ 青木 一益(富山大学経済学部経営法学科・教授)

お問い合わせ: 金沢大学地域連携推進センター

〒920-1192 石川県金沢市角間町 TEL:076-264-5272~3 FAX:076-234-4045
E-mail:kaihou@adm.kanazawa-u.ac.jp

北陸先端科学技術大学院大学
(石川会場)

花咲けJAIST山 -まちづくりにいらっしゃ〜い!-

日時 ◆ 平成28年10月8日(土) 14:00~16:00

会場 ◆ 北陸先端科学技術大学院大学情報科学系講義棟大講義室(石川県能美市旭台1-1)

ゲスト ◆ 鯖江市役所JK課OGの皆さん

コメンテーター ◆ 鈴木晃志郎(富山大学人文学部人文学科・准教授)

稲垣 真一(石川テレビアナウンサー)

進行 ◆ 敷田 麻実(北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科(知識科学系)・教授)

お問い合わせ: 北陸先端科学技術大学院大学総務課総務係

〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 TEL:0761-51-1042,6 FAX:0761-51-1088
E-mail:soumuka@jaist.ac.jp

平成28年度サテライト講座実施結果

回	実施日	所属	講師	タイトル	参加人数
1	平成28年5月28日(土)	大学院医学薬学研究部(医学)	足立 雄一	「どんどん増える食物アレルギー ～原因と対応について～」	145
2	H28.6.18	大学院理工学研究部(工学)	堀田 裕弘	「大学教育って、こう変わろうとしてるんです～アクティブラーニングの実践を通して～」	55
3	H28.7.9	大学院理工学研究部(理学)	柏木 健司	「黒部峡谷の秘めたる自然誌」	108
4	H28.8.6	人間発達科学部	石井 哲夫	「草原の民族音楽」	60
5	H28.9.3	大学院医学薬学研究部(薬学)	笹岡 利安	「生活習慣病と不眠-糖尿病や高血圧症での快眠対策-」	120
6	H28.10.1	人文学部	林 夏生	「多様な性のあり方を考える:自治体・企業・学校と地域社会の新しい役割」	57
7	H28.10.29	経済学部	青木 一益	「政策的思考と政治的決定—二つの狭間で民主主義を考える—」	55
8	H28.11.26	芸術文化学部	三船 温尚	「古代中国殷周青銅器の鑄造技術の解説—可動式釣手を持つ蓋付きの酒器「甗(ゆう)」について—」	47
受講者数合計					647
平均受講者数					80.9

平成28年度サテライト講座 アンケート調査結果

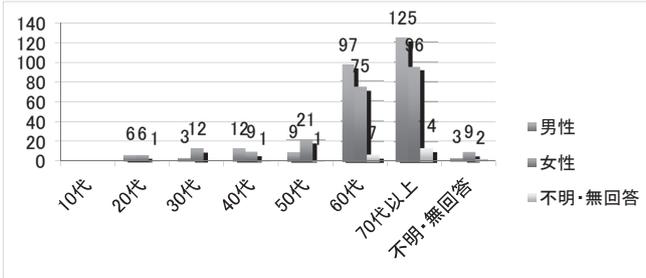
H28.12

【受講者数延べ647名】

【アンケート回答者数509名】

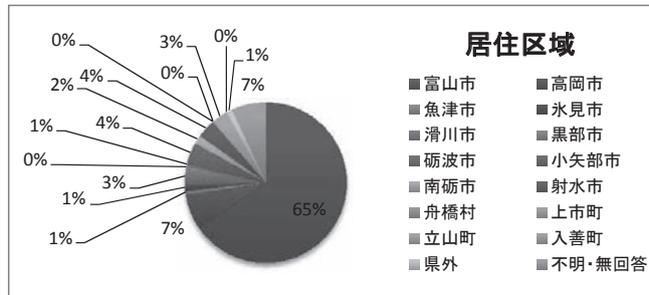
【1】年齢・性別

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明・無回答	計
男性		6	3	12	9	97	125	3	255
女性		6	12	9	21	75	96	9	228
不明・無回答		1		1	1	7	14	2	26
計		13	15	22	31	179	235	14	509



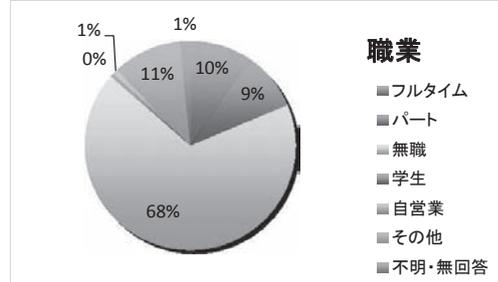
居住区域

居住区域	人数
富山市	333
高岡市	36
魚津市	4
氷見市	6
滑川市	17
黒部市	2
砺波市	3
小矢部市	22
南砺市	9
射水市	19
舟橋村	
上市町	1
立山町	16
入善町	
県外	6
不明・無回答	35



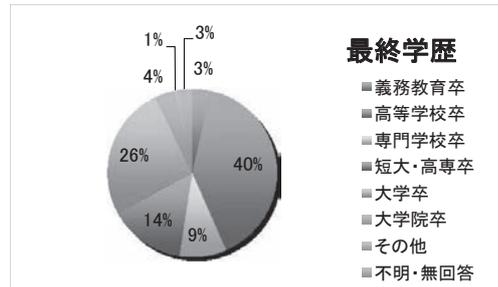
【2】職業

職業	人数
フルタイム	49
パート	46
無職	345
学生	3
自営業	4
その他	54
不明・無回答	8



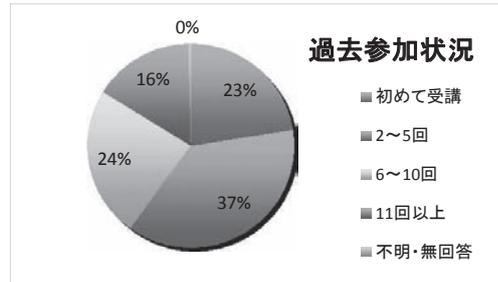
【3】最終学歴

最終学歴	人数
義務教育卒	17
高等学校卒	204
専門学校卒	46
短大・高専卒	74
大学卒	131
大学院卒	20
その他	3
不明・無回答	14



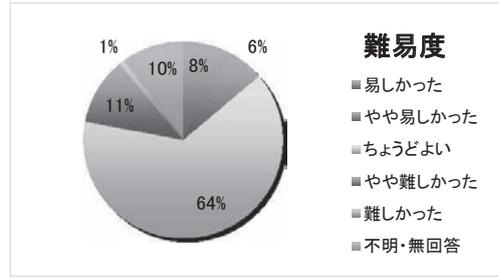
【4】過去3年間のサテライト講座への参加状況

参加状況	人数
初めて受講	114
2~5回	190
6~10回	121
11回以上	80
不明・無回答	2



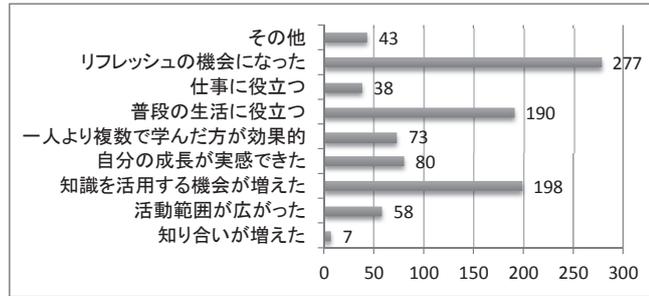
【5】難易度について

	人数
易しかった	40
やや易しかった	30
ちょうどよい	326
やや難しかった	56
難しかった	5
不明・無回答	51



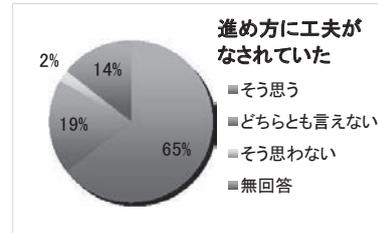
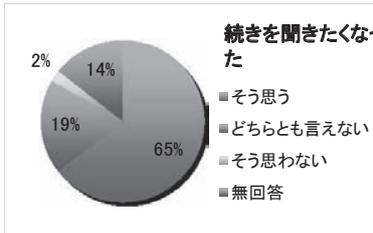
【6】良かったと感じたこと(複数回答)

	人数
知り合いが増えた	7
活動範囲が広がった	58
知識を活用する機会が増えた	198
自分の成長が実感できた	80
一人より複数で学んだ方が効果的	73
普段の生活に役立つ	190
仕事に役立つ	38
リフレッシュの機会になった	277
その他	43



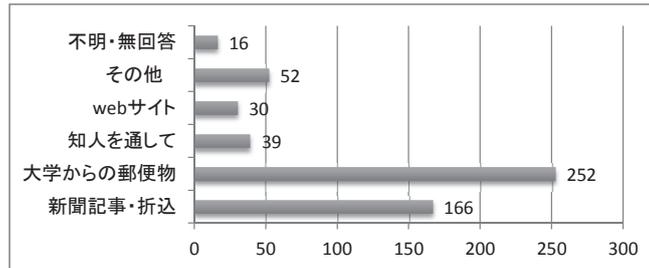
【7】講師について

	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答
講座の続きを聞きたくなかった	328	95	12	73
講座の内容は面白かった	358	101	4	86
講座の進め方に工夫がなされていた	331	83	4	91



【8】公開講座をどのように知ったか(複数回答あり)

	人数
新聞記事・折込	166
大学からの郵便物	252
知人を通して	39
webサイト	30
その他	52
不明・無回答	16





平成28年度

富山大学サテライト講座

受講料無料

“知りたい”をここから～富山大学の“知”と出会う～

多彩な専門分野を有する富山大学の教員陣が、
目ごろの研究成果を皆様に向けてわかりやすくお話しします。
各講座とも申し込み・受講料は不要ですので、
お気軽にご来場ください。

時間 / 14:00～15:30
定員 / 各講座とも50名程度(事前申込不要・受講料無料)
会場 / 富山駅前 CICビル3階 学習室

第1回 5/28(土)
「どんどん増える食物アレルギー
～原因と対応について～」
大学院医学薬学研究所(医学) 教授 足立 雄一

第5回 9/3(土)
「生活習慣病と不眠
-糖尿病や高血圧症での快眠対策-」
大学院医学薬学研究所(薬学) 教授 笹岡 利安

第2回 6/18(土)
「大学教育って、こう変わろうとしてるんです
～アクティブラーニングの実践を通して～」
大学院理工学研究部(工学) 教授 堀田 裕弘

第6回 10/1(土)
「多様な性のあり方を考える:
自治体・企業・学校と地域社会の新しい役割」
人文学部 准教授 林 夏生

第3回 7/9(土)
「黒部峡谷の秘めたる自然誌」
大学院理工学研究部(理学) 准教授 柏木 健司

第7回 10/29(土)
「政策的思考と政治的決定
-二つの狭間で民主主義を考える-」
経済学部 教授 青木 一益

第4回 8/6(土)
「草原の民族音楽」
人間発達科学部 准教授 石井 哲夫

第8回 11/26(土)
「古代中国殷周青銅器の鑄造技術の解説
-可動式釣手を持つ蓋付きの
酒器「卣(ゆう)」について-」
芸術文化学部 教授 三船 温尚

平成28年度北陸4大学連携まちなかセミナー

「北陸の古代を探訪する」

日時: 10月16日(日) 14:00～17:00 コーディネーター: 富山大学人文学部 鈴木 景二
会場: 富山駅前CICビル5F 講師: 福井大学地域教育科学部 門井 直哉
いきいきKAN多目的ホール 金沢大学人間社会研究域 吉永 匡史
対象: 一般市民の方、どなたでも参加可能

お問合せ先

富山大学地域連携推進機構生涯学習部門
TEL 076-445-6956 FAX 076-445-6033

ホームページ <http://www.life.u-toyama.ac.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/life.univ.toyama>
E-mail lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

富山大学地域連携推進機構生涯学習部門

開設20周年記念講演会

入場
無料

日時 2017年 3月4日(土) 13:30~15:30

12:30~受付開始

場所 富山大学黒田講堂 (五福キャンパス)

記念式典

開会挨拶 富山大学長 遠藤 俊郎

来賓祝辞 富山県民生涯学習カレッジ学長 山崎 弘一 氏

生涯学習部門のあゆみ及び現状報告

富山大学地域連携推進機構生涯学習部門長 森口 毅彦

定員450名
先着順

記念講演

講師 本木 克英 氏(映画監督)

演題 「富山と映画の意外な関係」



講師プロフィール

富山県富山市出身。松竹俵に助監督として入社後、米国留学、プロデューサーを経て、「てなもんや商社」で監督デビュー。「超高速！参勤交代」など多数の娯楽映画、テレビドラマを手掛ける。日本アカデミー賞優秀監督賞など受賞多数。



映画監督 本木克英氏

《主な作品》

「釣りバカ日誌ハマちゃん危機一髪!」
「ドラッグストア・ガール」
「ゲゲゲの鬼太郎」
「犬と私の10の約束」
「鴨川ホルモー」
「超高速！参勤交代」
「超高速！参勤交代リターンズ」(2016年公開)

参加ご希望の方は、富山大学地域連携推進機構宛にメールまたは FAX で次の事項を記入の上お申し込みください。なお、申込受付は2月17日(金)までとさせていただきます。定員になり次第受付を締め切ります。先着順で受付し、聴講用ハガキを発送いたします。

記入事項：郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号

※記入いただいた住所・氏名等は聴講用ハガキを送付する際参考とさせていただくもので、他の目的には使用いたしません。

お問合せ先 〒930-8555 富山市五福 3190 番地
富山大学地域連携推進機構
電話：076-445-6519 FAX：076-445-6033
E-mail：lifelong20th@adm.u-toyama.ac.jp

※公共交通機関をご利用くださるようお願いいたします。

主催 富山大学地域連携推進機構
後援 富山県教育委員会、富山市教育委員会、高岡市教育委員会





富山大学市民講座2016

認知症最前線

受講無料

2014年に富山県が実施した調査では、富山県の65歳以上高齢者の15・7%（約5万人）が認知症という結果でした。富山大学による将来予測では、2035年には27・4%（約8・7万人）に増加する可能性があります。増加する認知症に對して何ができるのか。今年度の富山大学市民講座では、富山大学研究者の認知症に対する取組を、3回シリーズでご紹介します。

第1回 10月22日(土) 14:00-16:00

テーマ ■ 認知症の現状と対策

認知症の現状と課題は。認知症の診断や治療は。高福祉国家フィンランドと比較して、日本の認知症対策はどうか。第1回は、認知症の現状と対策について、海外事情も含めて概観します。



認知症の現状と課題

地域連携推進機構 地域医療・保健支援部門長
大学院医学薬学研究部(医学) 教授 関根 道和



認知症の診断と治療

附属病院 助教 木戸 幹雄



認知症対策:日本とフィンランド

大学院医学薬学研究部(医学) 助教 山田 正明

第2回 10月29日(土) 14:00-16:00

テーマ ■ 地域や家庭で 認知症高齢者を見る

病院完結型医療から地域完結型医療への転換が進められています。第2回は、地域や家庭における認知症高齢者との共生を考えます。



認知症高齢者も安心して 歩ける地域づくり

大学院医学薬学研究部(医学) 教授 田村須賀子



家庭での介護～介護うつ、 虐待に陥らないために～

大学院医学薬学研究部(医学) 教授 竹内登美子

第3回 11月5日(土) 14:00-16:00

テーマ ■ 脳科学・漢方薬と認知症

富山大学が世界に誇る脳科学と和漢医薬学。最終回は、脳科学や和漢医薬学による認知症対策についてご紹介します。



脳科学からみた 認知症予防と治療

大学院医学薬学研究部(医学) 教授 西条 寿夫



認知症と漢方治療

和漢医薬学総合研究所 教授 柴原 直利

平成28年



富山大学理学部2階多目的ホール
(五福キャンパス)

主催 ■ 富山大学地域連携推進機構
共催 ■ 読売新聞北陸支社
後援 ■ 富山県

お問い合わせ ■ 富山大学地域連携推進機構 TEL:076-445-6519 FAX:076-445-6033
メール:chiiki@adm.u-toyama.ac.jp

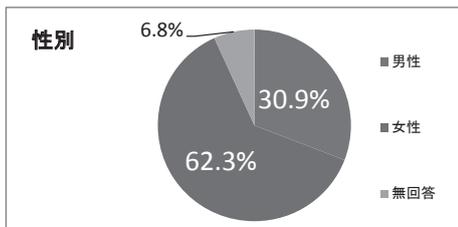
リサイクル適性(A)

2016 富山大学市民講座「認知症最前線」アンケート結果【全体】

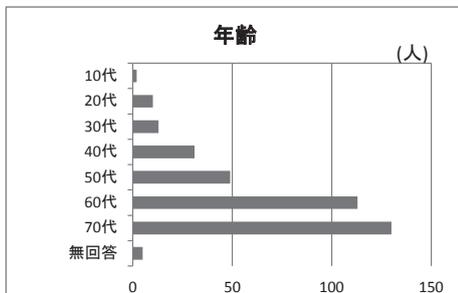
平成28年12月5日

アンケート回収率

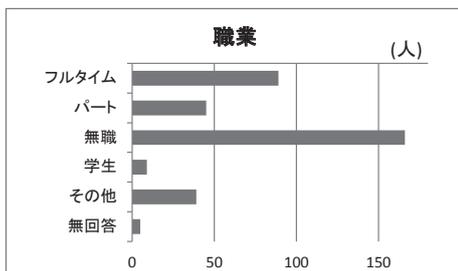
開催回	受講者数	回収数	回収率
第1回	172	124	72.1%
第2回	149	118	79.2%
第3回	141	111	78.7%
計	462	353	76.4%



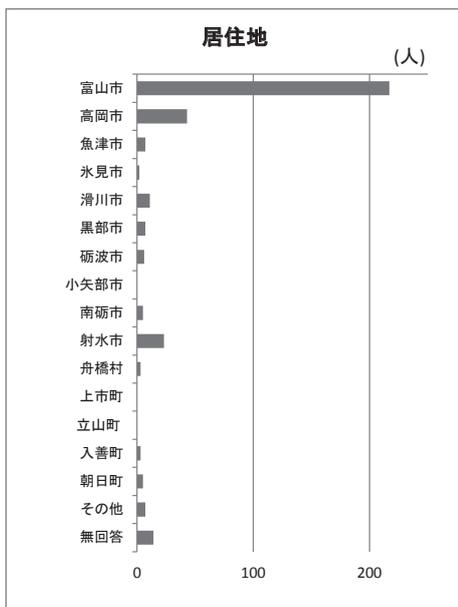
性別	第1回	第2回	第3回	合計(人)	構成比
男性	41	39	29	109	30.9%
女性	77	68	75	220	62.3%
無回答	6	11	7	24	6.8%
計	124	118	111	353	



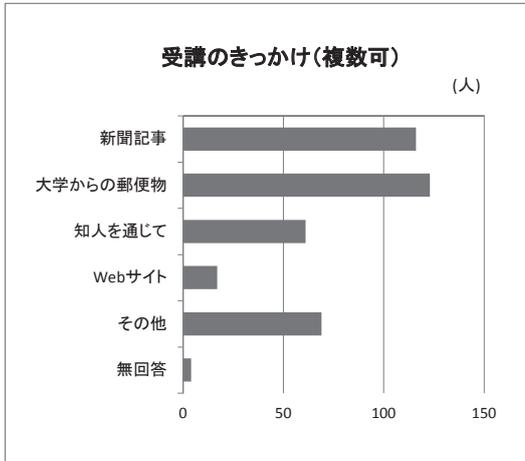
年齢	第1回	第2回	第3回	合計(人)	構成比
10代	0	1	1	2	0.6%
20代	5	3	2	10	2.8%
30代	2	5	6	13	3.7%
40代	15	10	6	31	8.8%
50代	22	12	15	49	13.9%
60代	34	44	35	113	32.0%
70代	44	42	44	130	36.8%
無回答	2	1	2	5	1.4%
計	124	118	111	353	



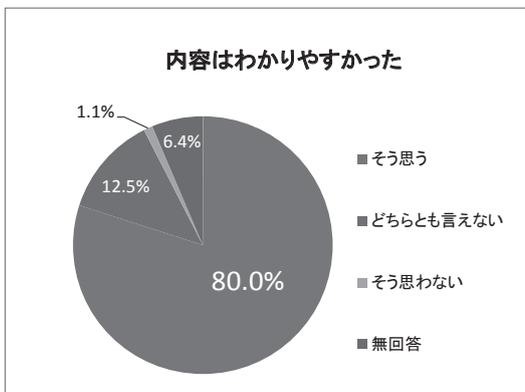
職業	第1回	第2回	第3回	合計(人)	構成比
フルタイム	40	29	20	89	25.2%
パート	13	16	16	45	12.7%
無職	53	57	56	166	47.0%
学生	3	3	3	9	2.5%
その他	13	12	14	39	11.0%
無回答	2	1	2	5	1.4%
計	124	118	111	353	



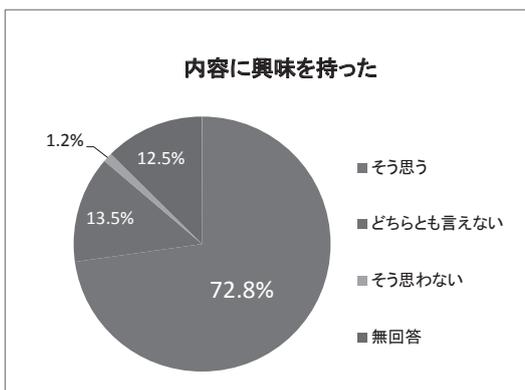
居住地	第1回	第2回	第3回	合計(人)	構成比
富山市	79	68	70	217	61.5%
高岡市	17	17	9	43	12.2%
魚津市	4	2	1	7	2.0%
氷見市	0	1	1	2	0.6%
滑川市	4	3	4	11	3.1%
黒部市	1	4	2	7	2.0%
砺波市	3	1	2	6	1.7%
小矢部市	0	0	0	0	0.0%
南砺市	2	2	1	5	1.4%
射水市	6	5	12	23	6.5%
舟橋村	1	1	1	3	0.8%
上市町	0	0	0	0	0.0%
立山町	0	0	0	0	0.0%
入善町	0	1	2	3	0.8%
朝日町	1	2	2	5	1.4%
その他	4	2	1	7	2.0%
無回答	2	9	3	14	4.0%
計	124	118	111	353	



受講のきっかけ(複数可)	第1回	第2回	第3回	合計(人)	構成比
新聞記事	35	40	41	116	29.7%
大学からの郵便物	38	42	43	123	31.5%
知人を通じて	25	18	18	61	15.6%
Webサイト	5	6	6	17	4.4%
その他	29	20	20	69	17.7%
無回答	1	2	1	4	1.0%
計	133	128	129	390	

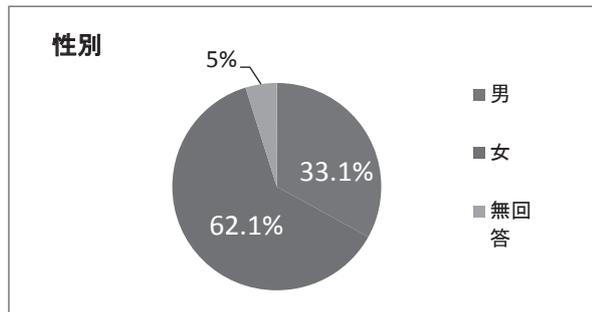


内容はわかりやすかった	第1回			第2回		第3回		合計(人)	構成比
	講演1	講演2	講演3	講演1	講演2	講演1	講演2		
そう思う	113	103	92	77	104	79	96	664	80.0%
どちらとも言えない	7	9	12	31	4	30	11	104	12.5%
そう思わない	0	1	1	4	1	2	0	9	1.1%
無回答	4	11	19	6	9	0	4	53	6.4%
計	124	124	124	118	118	111	111	830	



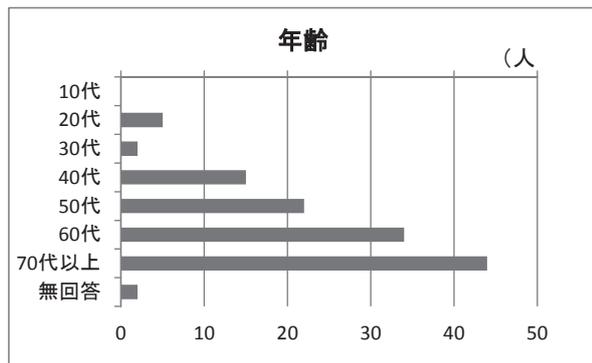
内容に興味を持った	第1回			第2回		第3回		合計(人)	構成比
	講演1	講演2	講演3	講演1	講演2	講演1	講演2		
そう思う	104	87	87	56	92	87	91	604	72.8%
どちらとも言えない	10	19	12	40	10	14	7	112	13.5%
そう思わない	0	1	0	6	2	1	0	10	1.2%
無回答	10	17	25	16	14	9	13	104	12.5%
計	124	124	124	118	118	111	111	830	

2016富山大学市民講座「認知症最前線」
第1回「認知症の現状と対策」アンケート集計結果

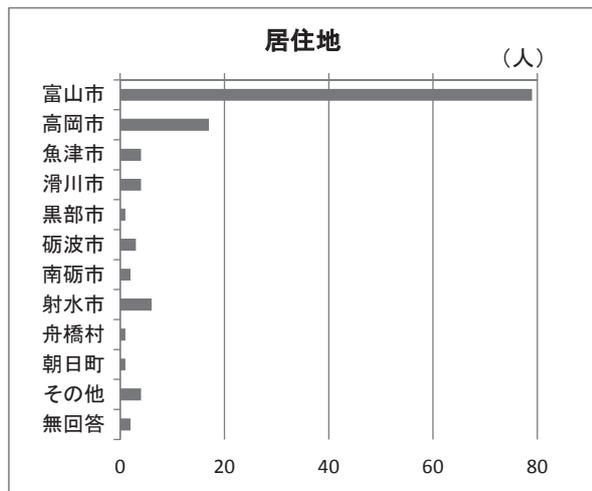


第1回アンケート	
受講者数	172
回収数	124
回収率	72.1%

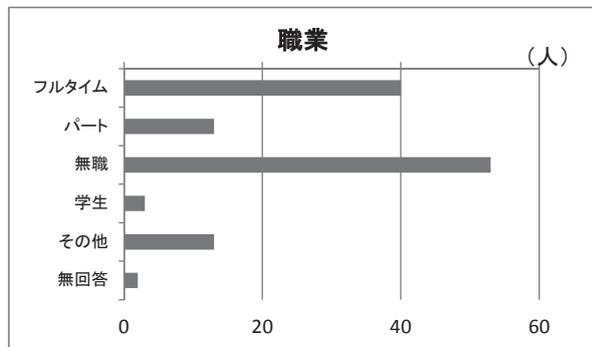
性別	(人)
男	41
女	77
無回答	6
計	124



年齢	(人)
10代	0
20代	5
30代	2
40代	15
50代	22
60代	34
70代以上	44
無回答	2
計	124

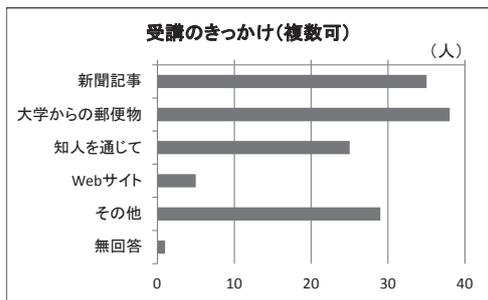


居住地	(人)
富山市	79
高岡市	17
魚津市	4
氷見市	0
滑川市	4
黒部市	1
砺波市	3
小矢部市	0
南砺市	2
射水市	6
舟橋村	1
上市町	0
立山町	0
入善町	0
朝日町	1
その他	4
無回答	2
計	124



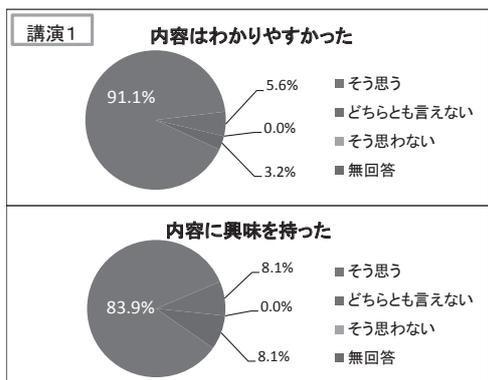
職業	(人)
フルタイム	40
パート	13
無職	53
学生	3
その他	13
無回答	2
計	124

2016富山大学市民講座「認知症最前線」
第1回「認知症の現状と対策」アンケート集計結果



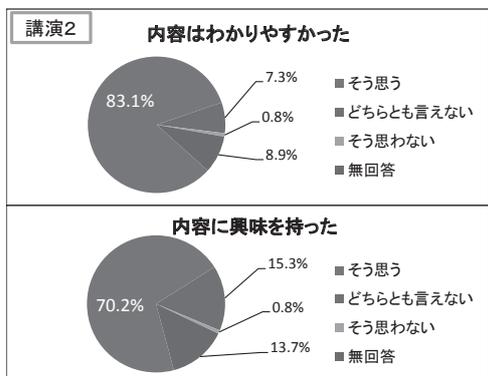
受講のきっかけ(複数可)	(人)
新聞記事	35
大学からの郵便物	38
知人を通じて	25
Webサイト	5
その他 ※	29
無回答	1
計	133

その他(内訳)	(人)
病院の掲示	7
職場・研修会	10
町内回覧板	2
チラシ・ポスター	10
計	29



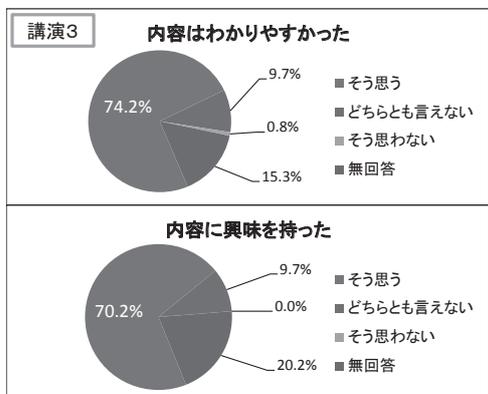
講演1	内容はわかりやすかった
そう思う	113 91.1%
どちらとも言えない	7 5.6%
そう思わない	0 0.0%
無回答	4 3.2%
計	124

講演1	内容に興味を持った
そう思う	104 83.9%
どちらとも言えない	10 8.1%
そう思わない	0 0.0%
無回答	10 8.1%
計	124



講演2	内容はわかりやすかった
そう思う	103 83.1%
どちらとも言えない	9 7.3%
そう思わない	1 0.8%
無回答	11 8.9%
計	124

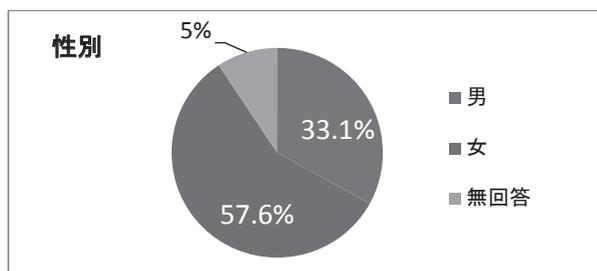
講演2	内容に興味を持った
そう思う	87 70.2%
どちらとも言えない	19 15.3%
そう思わない	1 0.8%
無回答	17 13.7%
計	124



講演3	内容はわかりやすかった
そう思う	92 74.2%
どちらとも言えない	12 9.7%
そう思わない	1 0.8%
無回答	19 15.3%
計	124

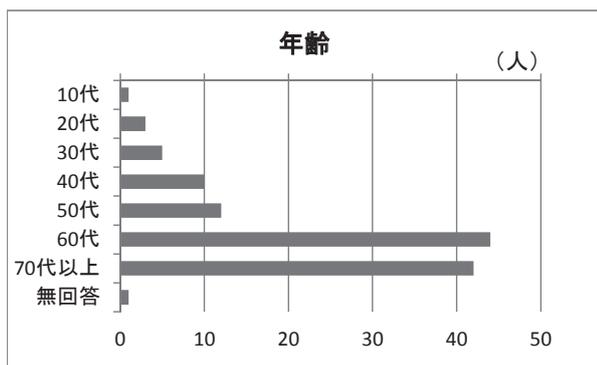
講演3	内容に興味を持った
そう思う	87 70.2%
どちらとも言えない	12 9.7%
そう思わない	0 0.0%
無回答	25 20.2%
計	124

2016富山大学市民講座「認知症最前線」
第2回「地域や家庭で認知症高齢者を見る」アンケート集計結果

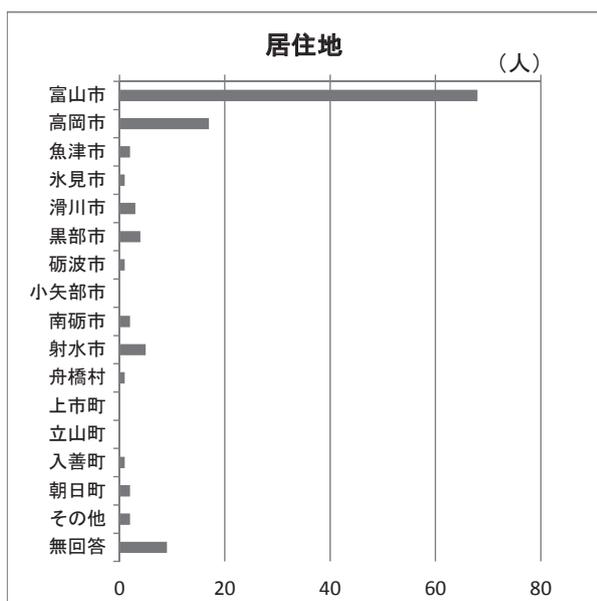


第2回アンケート	
受講者数	149
回収数	118
回収率	79.2%

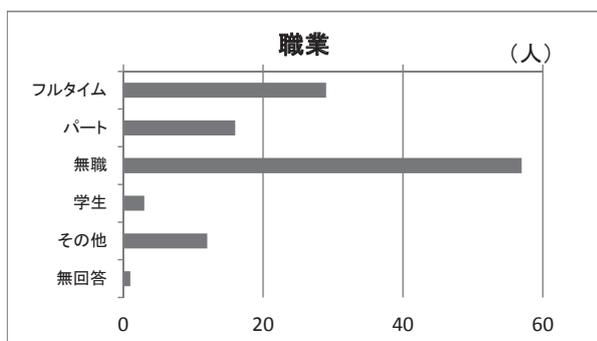
性別	(人)
男	39
女	68
無回答	11
計	118



年齢	(人)
10代	1
20代	3
30代	5
40代	10
50代	12
60代	44
70代以上	42
無回答	1
計	118

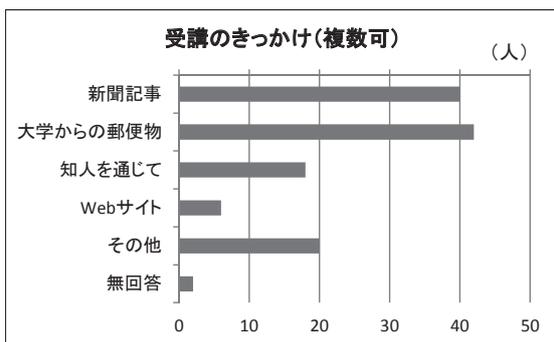


居住地	(人)
富山市	68
高岡市	17
魚津市	2
氷見市	1
滑川市	3
黒部市	4
砺波市	1
小矢部市	0
南砺市	2
射水市	5
舟橋村	1
上市町	0
立山町	0
入善町	1
朝日町	2
その他	2
無回答	9
計	118



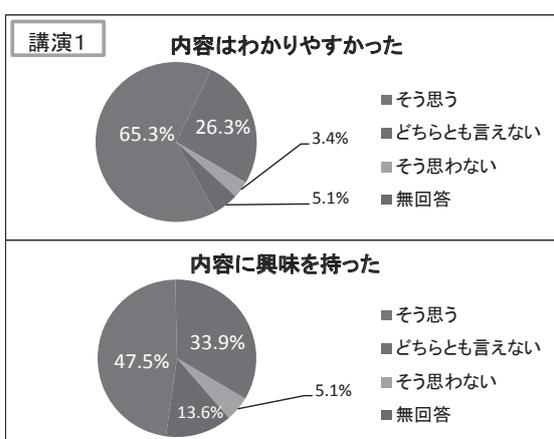
職業	(人)
フルタイム	29
パート	16
無職	57
学生	3
その他	12
無回答	1
合計	118

2016富山大学市民講座「認知症最前線」
第2回「地域や家庭で認知症高齢者を見る」アンケート集計結果



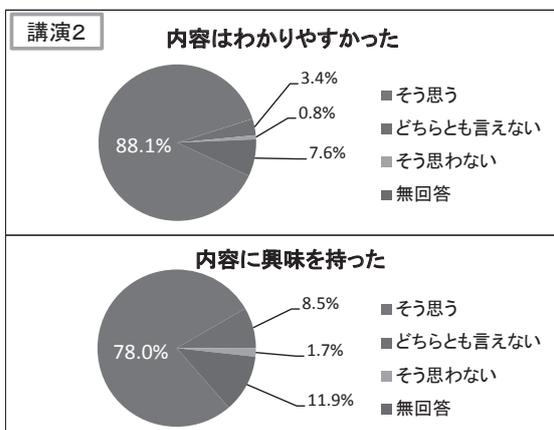
受講のきっかけ(複数可)	(人)
新聞記事	40
大学からの郵便物	42
知人を通じて	18
Webサイト	6
その他 ※	20
無回答	2
計	128

その他(内訳)	(人)
病院の掲示	7
職場・研修会	6
町内回覧板	1
チラシ・ポスター	6
計	20



講演1	内容はわかりやすかった	
そう思う	77	65.3%
どちらとも言えない	31	26.3%
そう思わない	4	3.4%
無回答	6	5.1%
計	118人	

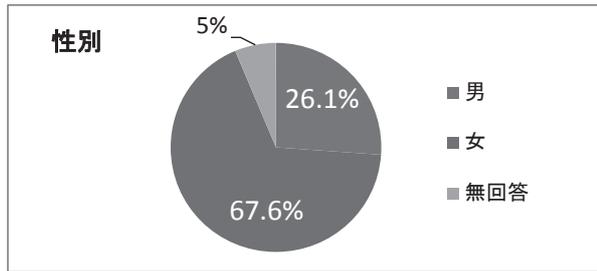
講演1	内容に興味を持った	
そう思う	56	47.5%
どちらとも言えない	40	33.9%
そう思わない	6	5.1%
無回答	16	13.6%
計	118人	



講演2	内容はわかりやすかった	
そう思う	104	88.1%
どちらとも言えない	4	3.4%
そう思わない	1	0.8%
無回答	9	7.6%
計	118人	

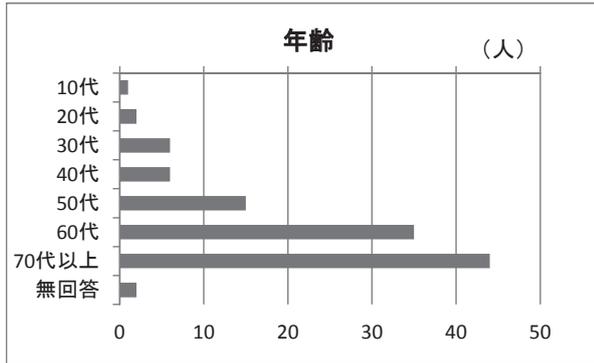
講演2	内容に興味を持った	
そう思う	92	78.0%
どちらとも言えない	10	8.5%
そう思わない	2	1.7%
無回答	14	11.9%
計	118人	

2016富山大学市民講座「認知症最前線」
第3回「脳科学・漢方薬と認知症」アンケート集計結果

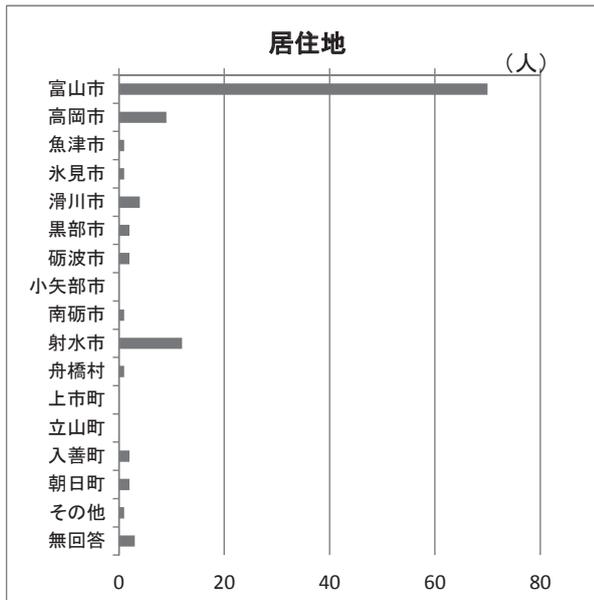


第2回アンケート	
受講者数	141
回収数	111
回収率	78.7%

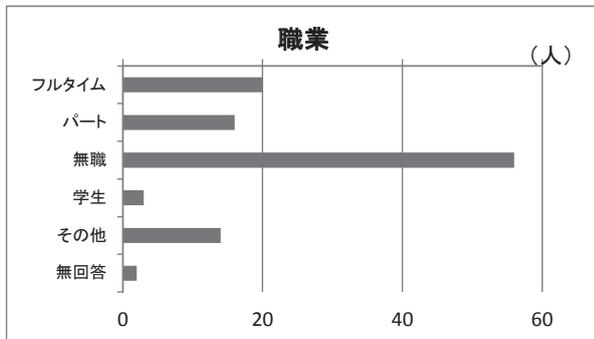
性別	(人)
男	29
女	75
無回答	7
合計	111



年齢	(人)
10代	1
20代	2
30代	6
40代	6
50代	15
60代	35
70代以上	44
無回答	2
合計	111

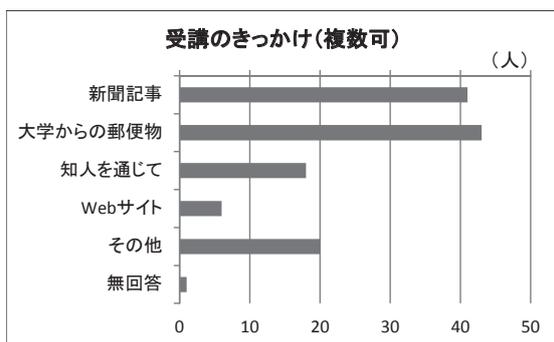


居住地	(人)
富山市	70
高岡市	9
魚津市	1
氷見市	1
滑川市	4
黒部市	2
砺波市	2
小矢部市	0
南砺市	1
射水市	12
舟橋村	1
上市町	0
立山町	0
入善町	2
朝日町	2
その他	1
無回答	3
合計	111



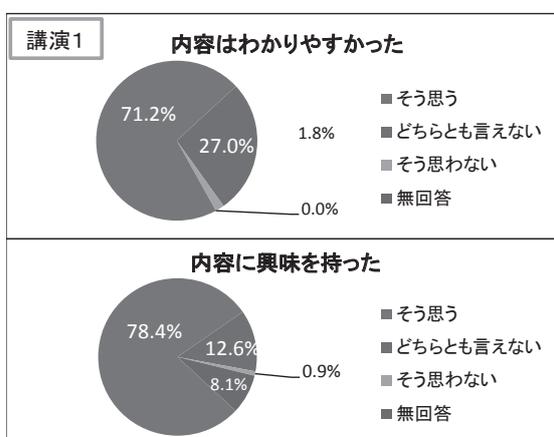
職業	(人)
フルタイム	20
パート	16
無職	56
学生	3
その他	14
無回答	2
合計	111

2016富山大学市民講座「認知症最前線」
第3回「脳科学・漢方薬と認知症」アンケート集計結果



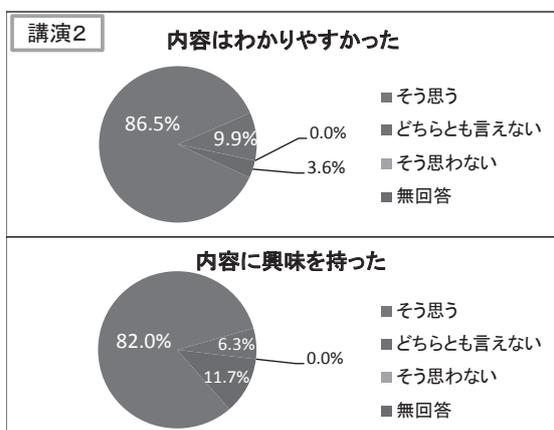
受講のきっかけ(複数可)	(人)
新聞記事	41
大学からの郵便物	43
知人を通じて	18
Webサイト	6
その他 ※	20
無回答	1
計	129

その他(内訳)	(人)
病院の掲示	7
職場・研修会	6
町内回覧板	1
チラシ・ポスター	6
計	20



講演1	内容はわかりやすかった	
そう思う	79	71.2%
どちらとも言えない	30	27.0%
そう思わない	2	1.8%
無回答	0	0.0%
計	111人	

講演1	内容に興味を持った	
そう思う	87	78.4%
どちらとも言えない	14	12.6%
そう思わない	1	0.9%
無回答	9	8.1%
計	111人	



講演2	内容はわかりやすかった	
そう思う	96	86.5%
どちらとも言えない	11	9.9%
そう思わない	0	0.0%
無回答	4	3.6%
計	111人	

講演2	内容に興味を持った	
そう思う	91	82.0%
どちらとも言えない	7	6.3%
そう思わない	0	0.0%
無回答	13	11.7%
計	111人	

“地域を学び、地域で働こう！ ～地域リーダーという仕事の魅力～”

＜概要・目的＞

- ✦ COC+事業の一環としての高大連携推進の取組み
- ✦ 高校生に、将来、地域（地元）において地域（地元）のために仕事をし、活躍するという進路（学びと仕事）を知ってもらい、地域課題解決のための地域リーダーを目指してもらうためのセミナー等の開催

＜プロジェクトの意義＞

高校生	新たな進路の発見につながる。地域（大好きな地元）にしながら地域（地元）のために仕事をし、活躍するという進路があることを知ることで、自分の将来に新たな目標ができ、進学への意欲が高まる。
保護者	新たな進路の発見につながる。大切なお子さんが地域（地元）で学び、地域で働き活躍し、充実した有意義な生活を地域で送ることができることへの安心感と満足感を得られる。また、お子さんが地元で学び働くことで、経済的負担の軽減も可能になる。
高校	正課の中ではなかなか対応できない生徒さんたちの進路に対する情報提供ニーズに 대응することができる。生徒さんたちに大学進学という直近の進路だけではなく、将来の仕事まで具体的に見据えた進路指導（情報提供）をすることができ、生徒さんたちの進学に対する意欲を高め、また進学後のミスマッチを防ぐことができる。
大学	目的意識のある意欲的な学生の確保と、卒業生を地域リーダーとして地域へ送り出すことによる地域貢献が可能になる。



- ✦ 県内の自治体・企業が COC+に全面的に連携・協力しており、地域を学び、地域で活躍する人材の就職をまさに地域をあげて支援する体制を築いていることから、地域（地元）への就職がきわめて有利になっている。
- ✦ そのための学びの拠点、就職の準備の拠点として富山大学が位置づけられていることから、富山大学への進学も地元への就職にとってきわめて有意義な選択となっている。

＜実施内容＞（案）※

- 放課後の「教養講座」（や「総合学習」）の時間枠の活用
- 講座内容案（50分の枠）：
 1. 地域リーダーという仕事の紹介（5分）
～地域の魅力向上と課題解決へ向けて～
 2. 地域が抱える課題とその解決への取組み事例の紹介（30分）
～自治体や企業で活躍する若手リーダー（OB・OG）による講演～
 3. 地域の課題を考えるワークショップ（10分）
 4. 富山大学における「地域の学びと地域への就職」の紹介（5分）
～富山大学のCOC+事業の特色とPBLの紹介（ビデオ放映）～

※各高校の状況や希望にあわせた内容に適宜変更。

平成28年度キャリアデザイン講座に係る高校と連携状況
～高大連携推進プロジェクトの提案～

H29. 2. 28 現在

【打合せ状況】

○富山中部高校

- ・日時：8月4日（木）13:30-14:30

○南砺福野高校

- ・日時：8月5日（金）9:30-10:20

○高岡南高校

- ・日時：8月5日（金）11:00-11:45, 8月23日（火）15:00-16:00

○小杉高校

- ・日時：8月24日（水）14:00-15:00, 9月5日（月）15:50-17:30

○砺波高校

- ・日時：8月24日（水）16:00-17:00

○魚津高校

- ・日時：9月29日（水）10:00-11:00

【キャリアデザイン講座実施状況】

○南砺福野高校

- ・日時：9月17日（土）10:00-10:30, 10:45-11:15 南砺福野高校
- ・「進路セミナー」の枠で実施
- ・「私の仕事とCOC+（地方創生）」と題して、地域連携戦略室のコーディネーターが講演

○高岡南高校

- ・実施日時：10月20日（木） 富山大学五福キャンパス・杉谷キャンパス
- ・「大学連携講座：探究的学習」の枠で、五福・杉谷で各1回セミナー開催
- ・富山で働きくらすことを考えるきっかけとなるような情報提供やCOC+事業の紹介等
- ・森口部門長及び地域連携戦略室のコーディネーターが説明

以上

No.	依頼者	企画名等	開催日	紹介者 氏名	所属	資料p.
26	射水市	家庭教育支援講座 第1回	H28.2.8	若山 育代	人間発達科学部	
27	射水市	家庭教育支援講座 第2回	H28.10.29	小林 真	人間発達科学部	
28	射水市	家庭教育アドバイザー養成講座 第1回	H28.8.3	小林 真	人間発達科学部	
29	射水市	家庭教育アドバイザー養成講座 第1回	H28.8.3	長谷川 春生	人間発達科学部	
30	射水市	家庭教育アドバイザー養成講座 第2回	H28.8.5	若山 育代	人間発達科学部	
31	射水市	家庭教育アドバイザー養成講座 第2回	H28.8.5	藤田 公仁子	生涯学習部門	
32	射水市	家庭教育アドバイザー養成講座 第3回	H28.8.8	竹澤 みどり	保健管理センター	
33	南砺市	緑の里講座 第9回	H28.9.7	渡辺 志朗	和漢医薬学総合研究所	
34	南砺市	緑の里講座 第11回	H28.10.5	藤田 秀樹	人文学部	
35	NPO法人ワーカーズコープ 富山事業所	農業と福祉の地域づくりセミナーinやまだ	H29.3.5	藤田 公仁子	生涯学習部門	
36	野々市市立図書館	図書館活用講座	H28.9.10	藤田 公仁子	生涯学習部門	
37	金沢大学地域連携推進センター	平成28年度金沢大学社会教育主事講習	H28.7.29	藤田 公仁子	生涯学習部門	
38	石川県教育委員会	平成28年度 石川県公民館職員基礎研修	H28.7.14	藤田 公仁子	生涯学習部門	
39	石川県教育委員会	平成28年度 石川県公民館職員専門研修	H28.6.23	藤田 公仁子	生涯学習部門	
40	石川県市立図書館研究会	平成28年度 石川県市立図書館研究会	H29.2.3	藤田 公仁子	生涯学習部門	
41	七尾市公民館連合会	平成28年度 七尾市公民館大会	H29.2.4	藤田 公仁子	生涯学習部門	
42	愛知県公民館連合会	平成28年度 愛知県公民館連合会総会記念講演	H28.5.31	藤田 公仁子	生涯学習部門	
43	公益社団法人全国公民館連合会	第53回東海北陸公民館大会	H28.10.20-21	藤田 公仁子	生涯学習部門	
44	青森県弘前市	弘前市公民館関係職員研修会	H28.10.14	藤田 公仁子	生涯学習部門	
45	学びを通じた地方創生コンファレンス東京実行委員会	学び合いが拓く持続可能な社会「東京コンファレンス」(文部科学省委託事業)	H29.2.5-6	藤田 公仁子	生涯学習部門	
46	学び合いの場デザイン・ネットワーク	地域と高校生との対話による学び合いの場コンファレンス2016(文部科学省委託事業)	H29.1.21-22	藤田 公仁子	生涯学習部門	
47	文部科学省	中央教育審議会生涯学習分科会 学習成果活用部会 第13回	H28.4.25	藤田 公仁子	生涯学習部門	
48	文部科学省	土曜学習応援団への賛同	H27.6.29-	—	生涯学習部門	
49	文部科学省	地方創生全国コンファレンス 第2回「学びで地域を元気に！」	H29.2.20-21	藤田 公仁子	生涯学習部門	
50	放送大学 富山学習センター	オープンセミナー	H29.2.4	鈴木 景二	人文学部	
51	富山大学教養教育総合科目	特殊講義「富山から考える震災・復興学」特別講演会「食品中の放射能と安全基準」	H29.1.17	—	生涯学習部門	

No.	依頼者	企画名等	開催日	紹介者 氏名	所 属	資料p.
52	富山大学教養教育総合科目	特殊講義「富山から考える震災・復興学」志賀町野外実習	H29.2.14	—	生涯学習部門	
53	富山大学人間発達科学部科学コミュニケーション研究室	ドキュメンタリー映画『不思議なクニの憲法』を観る会	H29.1.28-29	—	生涯学習部門	

生涯学習相談一覧

平成29年2月28日現在

No.	相談者
1	射水市
2	富山県中小企業家同友会
3	石川県野々市市
4	富山大学学生の地域活動
5	受講生向け生涯学習相談

審議会等委員一覧

平成29年2月28日現在

No.	機関	審議会等	任期	委員氏名	所 属
1	富山県教育員会	土曜学習モデル事業推進委員会 委員	H28.6.21- H29.3.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
2	文部科学省	中央教育審議会生涯学習分科会 学習成果活用部会 専門員	H27.6.4- H29.2.28	藤田 公仁子	生涯学習部門
3	文部科学省	学びを通じた地方創生コンファレンス支援協力者委員会 委員	H28.8.9- H29.3.31	藤田 公仁子	生涯学習部門
4	農林水産省	食育推進ボランティア表彰審査委員会 委員	H28.4.13- H28.6.11	藤田 公仁子	生涯学習部門
5	(株)学研教育アイ・シー・ティー	ICTを活用した「生涯学習プラットフォーム(仮称)」の構築に関する調査研究 評価委員会委員	H29.1.16- H29.3.31	藤田 公仁子	生涯学習部門

世界遺産 人材育成 プロジェクト ユースプログラム

富山県が自信を持っておすすめする、立山・黒部地域の世界遺産“候補”とは何か？
その歴史的な成り立ちとは？

富山県の知られざる魅力を再発見しながら、
新たな世界遺産登録を目指す取組みについて、一緒に考えてみませんか。

大学生
参加者
募集

ユースプログラムのココがすごい！

- 世界遺産の専門家から、世界遺産にまつわる貴重なお話が聞けます。
- 一般の方は通常入ることのできない、世界遺産候補地(立山カルデラ)を専門家の解説付きで見学することができます。

平成28年

8月24日(水)~27日(土)

プログラム日程の詳細は裏面を参照ください。

場 所●富山県民会館704会議室 (富山市新総曲輪4番18号)

対象者●大学生等 (18歳以上30歳未満の方) **定員20名 先着順**

申込期間●平成28年6月13日(日) 8:30~7月29日(日) 17:00

申込方法●**要事前申込** 裏面を参照ください。

主催●富山県世界遺産登録推進事業実行委員会

現地視察では
立山カルデラに行きます

立山砂防
工事専用軌道
(トロック)に乗れる！



世界遺産ユースプログラム 人材育成プロジェクト



白岩砂防堰堤（重要文化財）

8月24日☾

13:00～13:30	オリエンテーション
13:30～15:00	講座1（世界遺産の総論） 講師：文化庁文化財調査官 鈴木 地平氏
15:00～15:30	映像上映（立山砂防～世界文化遺産登録を目指して）

8月25日☾

10:25～10:30	オリエンテーション
10:30～12:00	講座2（立山の自然と災害） 講師：立山カルデラ砂防博物館館長 本田 孝夫氏
13:00～14:30	講座3（立山砂防事業・現在の暮らしと砂防） 講師：国土交通省立山砂防事務所長 大坂 剛氏
14:30～16:00	講座4（立山・黒部の世界遺産登録の取組み） 講師：富山県知事政策局



昨年度ユースプログラムの様子（講義）

8月26日☀

8:30～18:00	立山カルデラ見学 ・立山カルデラ砂防博物館 ・立山砂防工事専用軌道（トロッコ）乗車 ・白岩砂防堰堤（重要文化財） ・跡津川断層 ・本宮砂防堰堤 等、世界遺産候補地を見学 講師：国土交通省 立山砂防事務所
------------	---



昨年度ユースプログラムの様子（現地見学）

8月27日☀

10:00～10:05	オリエンテーション
10:05～12:00	まとめ・意見交換
13:00～14:00	講師：富山国際大学教授 尾畑 納子先生
14:00～14:30	修了証交付・アンケート記入



昨年度ユースプログラムの様子（意見交換）

※プログラムの内容・時間・講師は今後変更となる可能性があります。

申込方法

申込期間：平成28年6月13日（月）8:30～7月29日（金）17:00

件名を【世界遺産ユースプログラム申込み】とし、
右記①～⑦の事項を本文に記載の上、メールで送信してください。
（定員20名 先着順）

申込先メールアドレス：achijiseisaku@pref.toyama.lg.jp

- | | |
|----------------|-----------|
| ① 住所（郵便番号を含む） | ⑤ 電話番号 |
| ② 氏名（漢字及びふりがな） | ⑥ メールアドレス |
| ③ 生年月日 | ⑦ 在籍学校名・ |
| ④ 性別 | 学部（専攻）・学年 |

問合せ先 富山県世界遺産登録推進事業実行委員会事務局（富山県知事政策局内）
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 TEL. 076-444-4604 メールアドレス achijiseisaku@pref.toyama.lg.jp

富山県中小企業家同友会

経営者大学第15期のご案内

～幅広い学びを通して、経営者としての総合力を向上させることを目指そう！～

2002年にスタートした経営者大学も15期を迎えました。私たち中小企業が経営を維持発展させていくためには、社員を採用・教育し、その能力を主体的に発揮する仕組みや環境をつくるのが大切です。

そのためには、経営者の力量を更にアップさせるだけでなく、経営理念を社員と共有して、社員がイキイキと働ける組織や風土に、会社を変革していく必要があります。

第15期は、「今、大きく変化する社会と時代の中、従来の事業をそのまま継承するのではなく、客観的に自社を見直し、経営の多角化・事業転換・他社との連携など様々な視点で新しい仕事づくり、社員の現状を正しくつかむ」の視点から内容を組み立てました。

講師には、富山大学のご協力による各分野のエキスパートに協力頂きました。

現在の経営環境を「全員経営」で打破していく！という視点で、これからの方向性や展望を考えるヒントと勇気が湧いてくる内容であると確信しております。 **ぜひ、幹部の皆さんと一緒に参加ください。**

経営者大学の目的：激動期を確かに生きるための知識を様々な角度から学び、これからの社会と経営の発展方向を洞察し、「共育」力を身につけます。

《募集要項》

- 対象 経営者・後継者・幹部社員
- 期間 8/23(火)、9/9(金)、9/23(金)、10/6(木)、10/26(火)全5講
*4講以上出席者には、修了証授与
- 会場 富山大学 生涯学習部門〇〇階(申込者には案内図送付)
- 時間 18:00～21:00 **時間厳守！！**
- 内容 カリキュラムは裏面参照
 - <主な進め方> 講義+グループ討論+補足講義が基本ですが、内容によっては異なります。
- 定員 30名 ※対象：経営者、後継者、幹部社員
- 受講料 会員企業一人15,000円(同一企業で複数参加の場合は、2人目からは8,000円)
会員外企業一人20,000円 *単講受講、1回4,000円
- 申し込み FAX:076-452-6116 TEL:076-452-6006
 主催：富山県中小企業家同友会 共育委員会 共賛：富山大学地域連携推進機構生涯学習部門
 切 り 取 り 線



経営者大学 第15期 参加申込書

会社名

	参加者氏名(フリガナ)	役 職	年 齢	単講受講希望の場合は講座番号記入
1				
2				
3				

第15期経営者大学<カリキュラム>

	日時・講師	テーマ・学ぶポイント
第 1 講	8月23日(火) 講師 福島洋樹氏 富山大学 人間発達科学部 准教授	「行動を導くー脳の認知と行動分析」 社員ひとりひとりの【行動】の集積が企業活動そのものです。ある物事に対して【脳】が意味づけ（認知）をし、それにより【心】に感情が生まれ、その感情に則して【行動】がアウトプットされます。望ましい【行動】を導くには、まずは物事に対する【脳】の意味づけ（認知）をコントロールするトレーニングが必要です。 また、「ある【行動】が今後も繰り返されるか、それともしなくなってしまうかは、その【行動】をした【直後】に何が起こるかで決まります（B・F・スキナー：心理学者）」。 ある【行動】に問題がある場合、その原因を分析することで、解決につながる可能性も広がります。
第 2 講	9月9日(金) 講師 小助川貞次氏 富山大学 人文学部 教授	「アカデミック・デザインの挑戦」 かつて就職活動が3年生の3月に解禁されていたころ、私はある研究会を立ち上げようと画策していました。そのチラシには「3月解禁の「就活」。なぜみなさんは一斉にキャンパスを出て行くのですか？ 働くこと、もちろんこれはとても大切なことです。自活のため、自己実現のため、家族を養うため、社会貢献をするため・・・でもみなさんは気がつかないうちに「就活」キャンペーンに乗せられていませんか？ 青年期のまっただ中にある大学生として、「就活」以上に大切なことがもっとたくさんあるはずですよ。」と学生に呼びかける文言を散りばめました。この研究会は立ち上がることはありませんでしたが、現在は教養教育や授業外活動を通して、その一部を実践しています。これらの授業や活動に参加している学生達は何を感じているのか、ここ数年のデータをもとに皆さんと一緒に分析していきたいと思います。画策していた研究会の名称は講座当日に明かします。お楽しみに！
第 3 講	9月23日(金) 講師 松藤 展和氏 アップコン(株) 代表取締役	「日本語のレベルアップで社員が成長」 アップコン(株)は、地盤沈下による『床』の沈下や段差を、ウレタン樹脂を使って短時間で修正している施工会社です。 施工が終了すると、担当者が施工結果や考察などを記述した報告書を顧客に提出するのですが、「文章がわかりづらい」「誤字脱字が多い」などで報告書作成に時間を要していました。社員の日本語能力を高める必要性を痛感し、取り入れたのが日本語検定です。 活用後は、文章能力が上がりミスも減りました。そして何より、報告書を早く渡すことができるようになり、顧客との信頼関係が高まりました。更に、電話応対や話し言葉、敬語の使い方などにも気配りができるようになったのです。 『文章能力』『ハウレンソウ(報連相)』『意思疎通] これまで個人の能力不足と考えられていたことが、実は日本語力不足に原因があったのではないかとアップコン(株)の実践例から学びます。
第 4 講	10月6日(木) 講師 千田 晋氏 富山大学 研究推進機構産学 連携推進センター 特命教授	「イノベーションで新ビジネスを身近に」 地域社会課題の解決策のビジネス化について、昨年度は「理想像からの”バックキャストリング”手法によるアプローチを行いました。 今年度は具体的な”モノ”を活用したアプローチを議論し、具体的なビジネスプラン立案に迫る機会とします。
第 5 講	10月26日(火) 講師 内田康郎氏 富山大学 経済学部 教授 副学部長	「価値づくりの経営」 ～自社の魅力は何か？誰に、どう伝えるか？～ 昨年に引き続き、「価値づくり」という点にこだわりたいと思います。普段お忙しい皆さん方は、目の前の業務に奔走していることと思いますが、そのために顧客に伝えるべき自社の本当の魅力が何かということについて、じっくりと考える時間が不足している方も少なくないと思います。 自社のつくりだす価値は何か？それは自社の経営理念と整合性がとれているのか？などなど、当日はいろいろな企業のケーススタディを通じて振り返ることのできる時間にしたいと思っています。

平成28年度

富山県いきいき長寿大学

すこやか生活講座

受講生募集



シニア世代の生きがいと健康づくり活動に役立つ実用的な学習の機会を提供し、いつまでも元気で社会と関わりをもちながら生活することができる、明るく活力のある長寿社会づくりの実現をめざします。

●開講期間

平成28年6月から9月まで(全8回)

●会場

富山会場: 富山県総合福祉会館(サンシップとやま)

高岡会場: 富山県高岡文化ホール

●開講時間

平日の午前10時から11時30分まで

●対象

県内在住の60歳以上の方

●内容

病気の予防と治療(胃腸、関節疾患)、口腔疾患と口腔ケア、脳と神経の病気について、佐々成政伝説と泉鏡花、若返る脳のトレーニング、相続税・贈与税の大改正:あなたも相続税の対象になるかも、暮らしの中での体力づくり。

※詳細は、裏面一覧のとおり

●開催回数
定員等

申込番号	講座名	会場	回数	定員	受講料
④⑩	すこやか生活講座	富山	8回	210人	2,000円
④⑪		高岡	8回	190人	2,000円

●修了要件

6回以上、出席された方に修了証をお渡しします。

●お申込み

情報誌「VITA(ピタ)」挟み込みのチラシ裏面に専用の申込み用紙がありますので、そちらに、申込番号、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、電話番号をご記入のうえ、富山県いきいき長寿センターまでお申込みください(FAX可)。

※ご記入いただいた個人情報は、案内文等、当大学の運営以外の目的では使用いたしません。

※この申込み用紙及びVITA挟み込み専用申込み用紙、Eメールで申込みを受付いたします。

●締切り

平成28年4月22日(金) 定員になり次第締め切ります。

●受講の決定

締め切り日後、案内書とともに、受講料の振込み用紙をお送りします。

●その他

この講座は、富山県民生涯学習カレッジとの連携講座です。

主催 社会福祉法人 富山県社会福祉協議会 富山県いきいき長寿センター

〒930-0094 富山市安住町5番21号 富山県総合福祉会館(サンシップとやま)

TEL 076-432-6010 FAX 076-432-6009 Eメール vita@wel.pref.toyama.jp

共催 富山県(予定) 後援 公益財団法人 富山県老人クラブ連合会(予定)

平成28年度 富山県いきいき長寿大学 すこやか生活講座 受講申込み用紙

申込 番号	ふりがな 氏 名	生年月日	住 所	電話番号
	男 女	大 昭 年 月 日	〒 -	() -
	男 女	大 昭 年 月 日	〒 -	() -
	男 女	大 昭 年 月 日	〒 -	() -
	男 女	大 昭 年 月 日	〒 -	() -

講 座 日 程

※日時・内容などはやむを得ず
変更する場合があります

富 山		高 岡		テーマ・内 容	講 師
回	月日	回	月日		
1	6/16 (木)	5	7/15 (金)	胃腸の病気と治療について	富山大学大学院医学薬学研究部 消化器造血管腫瘍制御内科学・内科学 第三講座 教授 杉 山 敏 郎 氏
2	6/28 (火)	1	6/6 (月)	口腔疾患と口腔ケア	富山大学附属病院口腔外科 講師・診療副科長 富 原 圭 氏
3	7/12 (火)	4	7/14 (木)	関節疾患の予防と治療	富山大学附属病院整形外科 診療准教授 下 条 竜 一 氏
5	7/20 (水)	2	6/20 (月)	佐々成政伝説と泉鏡花	射水市大島絵本館 館長 立 野 幸 雄 氏
4	7/13 (水)	3	6/27 (月)	脳と神経の病気について	富山大学附属病院神経内科 診療教授 高 嶋 修 太 郎 氏
6	8/10 (水)	6	8/19 (金)	若返る脳のトレーニング	富山短期大学 教授 田 淵 英 一 氏
7	8/30 (火)	7	8/29 (月)	「相続税・贈与税の大改正(平成27年): あなたも相続税の対象になるかも」	トータルライフ研究所 代表 山 神 克 允 氏
8	9/8 (木)	8	9/29 (木)	～暮らしの中での体力づくり～	日本健康運動指導士会 富山県支部理事 片 貝 仁 子 氏

セミナー

キラリ/
図書館
プロジェクト
2016

江戸時代の旅さまざま

- 富山と各地の旅日記などから -

旅日記を通じて、江戸時代の富山藩邸や
北国街道・飛騨街道の旅の様子を紹介します。

日時 平成28年4月28日(木)

14:00~15:00

(開場 13:30)

対象 一般

事前申込
先着80名

場所 富山市立図書館

3階セミナールーム

講師 富山大学 人文学部 教授

鈴木 景二 氏



富山市立図書館交流行事運営委員会(読書推進係) TEL076-461-3200
富山市西町5番1号 TOYAMA キラリ内

セミナー

キラリ/
図書館
プロジェクト
2016

とやまのことばとくらし

－ 神通川流域言語地図をもとに－

「おらっちらっちらなつことる言葉ちゃ、共通語とちごうとんがかの？」
とやまのことばが、くらしとどのように関わっているかをご紹介します。

日時 平成28年6月26日(日)
14:00～15:00(開場13:30)

対象 一般

申込不要
参加無料

場所 富山市立図書館
2階ロビー(TOYAMA キラリ)

講師 富山大学 人文学部日本語学研究室
教授 中井 精一 氏



セミナー

带状疱疹とその痛み

疲れやストレスなど、体の免疫力が低下したときに起こりやすい「带状疱疹」。多くのかたが痛みに悩むその症状と対策とは。

日時 平成28年9月25日（日）

14:00～15:00

（開場 13:30）

申込不要
参加無料

対象 一般

場所 「TOYAMA キラリ」
（富山市立図書館 本館）2階ロビー

講師 白木 公康 さん
富山大学 医学部
ウイルス学 教授



イベントには報道機関の撮影取材が入る場合があります。あらかじめご了承ください。

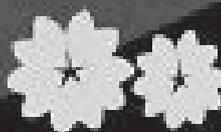
富山市立図書館交流行事運営委員会（協賛推進係）

TEL076-461-3200



076-461-3200

セミナー



現代に息づく伝統工芸

—漆芸の魅力と楽しみ—

日時 平成 29 年 3 月 18 日 (土)

14:00~15:00

(開場 13:30)

対象 一般

場所 TOYAMA キラリ
(富山市立図書館 本館) 2 階ロビー

講師 ロウシ さとる 林 曉 さん
富山大学 芸術文化学部 教授

漆工芸作家の林曉さんは第 56 回日本伝統工芸展 文部科学大臣賞など、数多くの賞を受賞され、平成 22 年には紫綬褒章を受章されました。

歴史に残る漆工品や日本美術としての漆工芸について、その魅力をお話いただきます。



イベントには報道機関の撮影取材が入る場合があります。あらかじめご了承ください。

富山市立図書館交際行事運営委員会 (読書推進係)
TEL076-461-3200





TOYAMA キラリ開館1周年記念。TOYAMA キラリに知識の森が出現！？巨大な吹き抜け上部から吊るされる木の「蔓」。ここにあなたのお薦め本とコメントを葉っぱ型のカードに書いて結びつけてください。

日時:平成28年8月7日(日)~9月3日(土)

9:30~17:00

場所:TOYAMA キラリ 3階ロビー

星空を探検しよう

開催日 平成28年8月6日(土)

協力 富山大学 天文同好会

第1部 セミナー

対象：小学生～一般

星空を探検しよう

地上から飛び出し宇宙を見ることができる

国立天文台ソフト「Mitaka」で
8月の星空を旅しよう!

13:00～14:00
(開場 12:30～)

「TOYAMA キラリ」

(富山市立図書館 本館) 2階ロビー

申込不要
参加無料

第2部 ワークショップ

対象：小学生

紙コップで プラネタリウムを作ろう!

当日、はさみとのりをご持参ください。

14:15～15:15
(受付 14:00～)

「TOYAMA キラリ」

(富山市立図書館 本館) 3階セミナールーム

申込必要
親子40組まで
参加無料
※申込方法は裏面をご覧ください

イベントには報道機関の撮影取材が入る場合があります。

富山市立図書館交流行事運営委員会(読書推進係)
TEL076-461-3200



射水市家庭教育支援講座

第1回 8月6日(土) 10:00~11:30

「子どもの発達と保護者のかかわり」

講師 富山大学人間発達科学部

准教授 若山 育代 氏

内容 現代の子どもと保護者をめぐる現状を紹介し、
保護者のかかわりについて考えます。



第2回 10月29日(土) 10:00~11:30

「子どもが感じるストレスについて」

講師 富山大学人間発達科学部

教授 小林 真 氏

内容 実際の事例を紹介しながら、児童期・思春期の
ストレスの理解と対応を解説します。



会場：射水市中央公民館 第3研修室（高周波文化ホール3階）

受講料：無料（どなたでもご参加できます。）

※申込期限は各講座とも2日前までです。

1回のみ受講も受け付けています。

【お申込み・お問い合わせ先】

射水市教育委員会 生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

TEL 0766-59-8091 FAX 0766-59-8099

※FAXの方は①氏名(フリガナ) ②住所 ③電話番号 ④FAX番号を
記入してください。

※個人情報については、本事業実施のみに使用し、
それ以外の目的には使用しません。

【協力】

富山大学地域連携推進機構生涯学習部門



射水市家庭教育アドバイザー養成講座カリキュラム

【講義内容 18時間】

① 家庭教育について

- ・元気で豊かな家庭教育とは（子の育ちと親の育ちを支えるために）
- ・地域での家庭教育の現状と課題（皆で応援する地域での取組みについて）
- ・子どもとスマートフォン（現代における子どもをとりまく環境について）
- ・家庭教育アドバイザーが目指すこと（現役アドバイザーの経験談や活動話）

② 子どもの発達について

- ・発達の基礎となる乳幼児期（乳幼児期の行動・認知・言語コミュニケーションの発達など）
- ・身体が急速に変化する思春期（思春期の身体の変化・心理的な動揺や悩み・親の関わり方など）
- ・育てにくさを感じる子どもたち
（ひとりひとりが輝くために学ぶ、子どもたちの特徴とトラブルの回避）

③ 家庭教育アドバイザーとしての技術

- ・傾聴技術（子どもに寄り添い、子どもの気持ちを受け止める技術など）
- ・心理学（臨床心理学、発達心理学、行動療法などから子どもの心理を知る）
- ・カウンセリング演習（子どもや保護者への心理的支援を行うための心構えと関係の築き方）

【日程・内容】

1	8/3 (水)	9:00	9:10	10:30	10:40	12:00	休憩	13:00	14:25	14:35	16:00
		開講式	発達の基礎となる乳幼児期		身体が急速に変化する思春期			子どもとスマートフォン	育ちにくさを感じる子どもたち		
		生涯学習・スポーツ課長	富山大学 小林真先生		富山大学 小林真先生			富山大学 長谷川春生先生		富山大学 西村優紀美先生	

場所：富山大学共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 1 学習室

2	8/5 (金)	9:00		12:00		休憩	13:00		14:50	15:00	16:00
		元気で豊かな家庭教育とは					地域における家庭教育の現状と課題		家庭教育アドバイザーが目指すこと		
		富山大学 若山育代先生					富山大学 藤田公仁子先生		家庭教育アドバイザー連絡協議会 藤澤会長		

場所：富山大学共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 3 学習室

3	8/8 (月)	9:00		12:00		休憩	13:00				16:00
		傾聴技術、心理学、カウンセリング演習					グループワークと交流会				
		富山大学 竹澤みどり先生					家庭教育アドバイザー連絡協議会 藤澤会長（予定）				

場所：富山大学共通教育棟 B 棟 1 階 生涯学習部門第 1 学習室

家庭教育アドバイザー養成講座受講生募集

家庭教育に関心のある方、子育てについてお母さん、お父さんにアドバイスを行うなど子育てのサポートにご協力いただける方、「家庭教育アドバイザー養成講座」を受講しませんか？

下記のとおり、講座を開催しますのでご応募ください。

■対象者：概ね30歳以上で家庭教育に関心があり、受講後は射水市の家庭教育の向上に資する活動を行うことができる方。

■日程：平成28年8月3日（水）、5日（金）、8日（月）
午前9：00～午後4：00 ※全3日コース

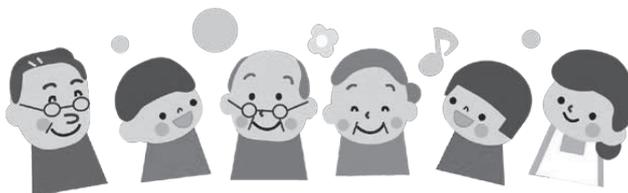
■場所：富山大学 共通教育棟B棟1F（五福キャンパス）

■講義内容：①家庭教育について
②子どもの発達について
③家庭教育アドバイザーとしての技術

■受講料：無料

■定員：先着15名

■協賛：富山大学地域連携推進機構生涯学習部門



・・・・・・・・・・・・・・・・ 申 込 用 紙 ・・・・・・・・・・・・・・・・

射水市教育委員会 生涯学習・スポーツ課 行

FAX 0766-59-8099 又は TEL 0766-59-8091

(ふりがなも記入してください) 氏名	住所	電話番号

詳しくは生涯学習・スポーツ課までお問い合わせください。

平成28年度 緑の里講座

◎時間は 14:00～15:30 です。
(9/24は10:30～12:00)

- ・受講料2,000円は初回に納めてください。その際、受講カードをお渡しします。
- ・毎回、受付で受講カードをご提示ください。
- ・全20回のうち15回以上参加された方には、賞状を授与します。
- ・★は、県民カレッジ連携講座です。

回数	月	日	会場	演題	講師
1	5月	18日(水)	井波総合文化センター	★地域に根ざした経営	日の出屋製菓産業㈱ 代表取締役会長 川合 声一
2		2日(木)	福光福祉会館	富山の地名	富山近代史研究会 会長 竹島 慎二
3	6月	15日(水)	福野文化創造センター	第71回富山県美術展 南砺市巡回展	富山県洋画連盟 委員長 柳田 邦男
4		29日(水)	じょうはな座	南砺市の地域包括医療・ケア構築への道筋 ～住民と共に取り組むまちづくり～	南砺市政策参与 南砺市民病院前院長 南 真司
5	7月	13日(水)	井波総合文化センター	食の安全を足下からみなおす ～TPPで食の安全は？～	富山県厚生連健康福祉課 審査役 大浦 栄次
6		27日(水)	福光美術館	★「御所の花」安野光雅展&常設展鑑賞 ※入館料500円が必要です。	福光美術館 学芸員
7	8月	10日(水)	福光福祉会館	松村謙三先生の功績	南砺市文化財保護審議会 委員 辻澤 功
8		24日(水)	じょうはな座	富山のさかなたち ～南砺市のさかなと富山湾のさかな～	魚津水族館 学芸員 不破 光大
9	9月	7日(水)	福野文化創造センター	えごま油を活用した健康づくり	富山大学和漢医学薬学 総合研究所 准教授 渡辺 志朗
10		24日(土)	いのくち椿館 10:30～12:00	【公開講座】コントDE健康講演会 ※会員でなくても、どなたでも無料で参加いただけます。	南砺市民病院 院長 清水 幸裕 コントDE健康ホランティアグループ
11		5日(水)	井波総合文化センター	映画を批評的・分析的に観る	富山大学人文学部 教授 藤田 秀樹
12	10月	19日(水)	現地研修	南砺ゆかりの地を巡る旅in金沢 ※詳細は後日案内します。参加費が必要です。	現地解説員
13		26日(水)	じょうはな座	富山の売薬 ～江戸時代の売薬商人のすがた～	富山市売薬資料館 学芸員 兼子 心
14	11月	16日(水)	福野文化創造センター	富山県航空機産業の“今”と“未来”	㈱石金精機 代表取締役 清水 克洋
15		30日(水)	福光福祉会館	シニア世代の心の健康	富山県心の健康センター 所長 引網 純一
16	12月	14日(水)	井波総合文化センター	山と人とのかかわり -立山曼荼羅の世界-	富山県立山博物館 学芸課主任 高野 靖彦
17	1月	18日(水)	福野文化創造センター	声を出す楽しみ、表現する楽しみ ～教員として、ミュージカルキャストとして～	富山県公立学校 教員 久田 潤
18	2月	1日(木)	井波総合文化センター	戦国越中の覇者・佐々成政	富山市郷土博物館 主任学芸員 萩原 大輔
19	3月	1日(水)	じょうはな座	能楽に親しむ～能の楽しみ方～	能楽 観世流 師範 川田 有紀子
20		18日(土)	福光福祉会館	笑いで心と体を健康に(笑いヨガ)	富山協立病院 理学療法士 染谷 明子

【お問い合わせ】南砺市教育委員会教育部生涯学習スポーツ課 (TEL23-2013)

☎ キリトリ

カードNo. _____ 平成28年度緑の里講座 受講申込書 (南砺市生涯学習スポーツ課行)

ふりがな		連絡のとれる電話番号	-
氏名		生年	大・昭・平 年生まれ
住所	〒 -	性別	男・女

※1 受講料2,000円は初回に納めてください。
※2 取得した個人情報、講座運営と市生涯学習事業に関するお知らせに利用させていただきます。

平成28年度

緑の里講座 受講生募集!

健康法や地域の歴史・文化など様々な分野の話を知ることができる講座です。

1回のお申し込みで、すべての回を自由に受講できます。

年間を通していつでもご入会いただけます!

※平成28年度から、福光会場が福光福社会館となります。



- 対象者 どなたでも
- 開講期間 平成28年5月～平成29年3月
- 開催時間 午後2時～午後3時30分(9/24は午前10時30分～正午)
- 受講料 年間 2,000円(美術館や現地研修等は別途実費が必要です。)
- 会場
- | | |
|-------|---------------------------|
| ・城端会場 | 城端伝統芸能会館 じょうはな座(☎62-5050) |
| ・井波会場 | 井波総合文化センター(☎82-5885) |
| ・福野会場 | 福野文化創造センター ヘリオス(☎22-1125) |
| ・福光会場 | 福光福社会館(☎52-3022) |



緑の里講座 申込方法 ※受講料2,000円は初回に納めてください。

うら面の申込書に必要事項を記入の上、次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①郵送 〒932-0292 南砺市井波520 南砺市教育委員会教育部生涯学習スポーツ課
- ②FAX 0763-82-5101 (送信後、確認の電話をお願いします。)
- ③窓口 ◇教育委員会教育部生涯学習スポーツ課 (井波庁舎 3階)
- | | |
|------------------|-----------|
| ◇城端行政センター | ◇平行政センター |
| ◇上平行政センター | ◇利賀行政センター |
| ◇井波総合文化センター | ◇井口行政センター |
| ◇福野文化創造センター ヘリオス | ◇福光福社会館 |

お問い合わせ 南砺市教育委員会教育部生涯学習スポーツ課 ☎ 0763-23-2013

農業と福祉の 地域づくりセミナーinやまだ

日 時：平成29年3月5日(日) 13:30～17:00

場 所：山田公民館

富山市山田湯880 TEL:076-457-2055

第一部 フリーセッションと報告

テーマ「実践から地域づくりへ」

1、地域おこし協力隊と相模女子大学生とのフリーセッション

2、平成27～28年度の山田地域都市農村交流事業の報告

山田地域都市農村交流協議会 会長 石崎 貞夫

第二部 基調講演とパネルディスカッション

テーマ「地域に希望あり」 -- まち・人・仕事を創る

基調講演：コモンズ代表 大江 正章 氏

パネルディスカッション

コーディネーター：日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団
副理事長 坂林 哲雄氏

パネラー：コモンズ 代表 大江 正章氏
富山大学 地域連携推進機構 教授 藤田公仁子氏
相模女子大学 学芸学部 教授 九里 徳泰氏
日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団
理事長 藤田 徹氏

■主催：山田地域都市農村交流協議会

■後援：富山県・富山市

■申込み：NPO法人ワーカーズコープ 富山事業所

TEL:076-433-2311 FAX:076-433-2312
mail:boltoyamapp@roukyou.gr.jp

図書館活用講座

ワークショップで学ぶ

新図書館で描く



私の夢

平成 29 年 11 月、ついに待望の新図書館がオープンします。図書館と市民学習センターが一体化した、これまでにない新しいタイプの施設です。

みなさんの生活に、学習に、趣味に、生きがいに、新図書館を上手に活用しましょう。ワークショップ(体験型学習)で楽しく学びます。

日時: 平成 28 年 9 月 10 日(土) 午後 2 時~4 時

場所: 野々市市文化会館フォルテ (本町5丁目4-1)
2階 カルチャールーム

内容・講師:

【第1部】ミニ講演&トークセッション

講師: 富山大学 地域連携推進機構生涯学習部門教授 藤田 公仁子氏

トーク: 株式会社図書館流通センター営業担当者

【第2部】ワークショップ「新図書館で新しい私、発見」

定員: 40人(先着順)

申し込み: 9月7日(水)までに野々市市立図書館へ(電話 076-248-8099)

—文部科学省委託事業・学びを通じた地方創生コンファレンス—

学び合いが拓く持続可能な社会 「東京コンファレンス」

東京を中心に生起している都市の諸課題と向き合い、学びを通して多様な人々の自発性を引き出しながら地域実践を育ててきた社会教育職員や学習支援者、ボランティア・市民活動関係者、大学関係者等が「オール東京」で集い、「学習都市・東京」の展望を共有する機会とすることを目的に、「東京コンファレンス」を開催します。

2017年
2月5日(日)・6日(月)
東京大学・本郷キャンパス

参加費／無料（交流会のみ 5,000 円）

対 象／社会教育・生涯学習関係者、行政職員、ボランティア・市民活動・NPO、
学校・大学、福祉・保健・医療等の地域活動に関わる方

主 催／東京大学大学院教育学研究科

企画・運営／学びを通じた地方創生コンファレンス東京実行委員会

<構成団体>

特別区社会教育主事会、東京都社会教育指導員会、東京 23 区社会教育ネットワーク、
東京都公民館連絡協議会、たま社会教育ネットワーク

参加申込

申込専用アドレスに【名前、フリガナ、所属、メールアドレス、参加希望分科会、交流会参加の有無、フィールドワーク参加の有無と有の場合はコース】を記入し、送信ください。後日、会場等の詳細をお知らせいたします。

申込専用アドレス sankatokyokaigi@gmail.com 申込締切 1月28日(土)



Web サイト「学びのクリエイターになる！」

(http://manabic.com/wp/2016/11/29/kouza_25/) のホームページにある「学びを通じた地方創生コンファレンス」の申込フォームからも、1月13日(金)以降申し込みできます。このQRコードから申込フォームに入ることができます。

学びを通じた地方創生コンファレンス東京実行委員会

住 所

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院教育学研究科内

問合せ専用アドレス

infotokyokaigi@gmail.com

学びで地域を元気に!

地方創生全国コンファレンス

第2回



program

開催日

平成**29**年**2**月**20**日(月)13:00～17:00(12:30開場)
21日(火) 9:30～12:30(9:15開場)

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区代々木神園町 3-1)

■趣旨

文部科学省では、学びを通じて地域課題の解決やまちづくりの取組の輪を広げるために、全国6カ所において官民協働でコンファレンス(研究協議会)を開催しています。この度、各地域のコンファレンスの成果を学びあい、共有する全国コンファレンスを開催します。これからの地域における学びについて一緒に考えましょう!

主催 文部科学省

学びで地域を元気に！地方創生全国コンファレンス

【1日目 2月20日（月）】

12:30 **開場・受付**（センター棟5F513会議室前）

13:00 **オープニング・セッション**（センター棟5F513会議室）

進行：古賀 桃子 委員

- ・アイスブレイク
- ・支援協力者委員、文部科学省担当者の紹介
- ・これまでのコンファレンスの取組紹介
- ・文部科学省へのインタビュー

（休憩 5分）

14:20 **各ブロックコンファレンスからの実施報告**

～ 今年文部科学省からの委託により実施した6箇所のコンファレンスについて、各担当者から写真と映像で報告し、参加者で共有します。

（ブロックコンファレンス実施団体）

- ① 北海道地方創生コンファレンス実行委員会
- ② 東京大学大学院教育学研究科
- ③ 牧之原市
- ④ 学びによる地域力活性化コンファレンス in 愛媛実行委員会
- ⑤ 一般社団法人福岡中小企業経営者協会連合会
- ⑥ 学びを通じた地方創生コンファレンス in 佐賀実行委員会

（休憩 15分）

17:05 実施報告終了

（今後の日程説明）

17:30 **情報交換交流会**（カルチャー棟2F「レストランとき」）

～ 交流セッションだけでは話し足りなかったことなど、軽食をとりながら気軽に語り合い、参加者同士の交流・親睦を深めます。

19:00 1日目終了

【2日目 2月21日(火)】

9：15 **開場・受付** (センター棟4F409会議室前)

9：30 **ワークショップ** (センター棟4F409会議室)

「どう進める学びによる地方創生！！」

ファシリテーター：佐藤 淳 委員

～ 地方創生に向けての現在の取組、それを進めていくための課題等を共有し、課題解決に向けた方策について、討議を行います。その討議の間に議論の共有をしながら専門家からの助言を踏まえ、解決に向けたヒントを探ります。

助言者	藤田 公仁子 委員
	関 福生 委員
	荻宿 俊文 委員
	佐藤 秀雄 課長補佐 (文部科学省)

11：45 **全体セッション**

ファシリテーター：佐藤 淳 委員

～ ワークショップの共有と支援協力者委員などからのコメントにより今後に向けた方策について新たな気づきを得ることを目指します。

12：30 全日程終了

「学びを通じた地方創生コンファレンス支援協力者委員会」委員

いくしげ 生重	ゆきえ 幸恵	特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク 理事長
おだぎり 小田切	とくみ 徳美	明治大学教授
かりやど 莉宿	としぶみ 俊文	青山学院大学教授
か る べ 加留部	たかゆき 貴行	日本ファシリテーション協会フェロー
かわきた 川北	ひでと 秀人	IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者 CEO
こが 古賀	ももこ 桃子	特定非営利活動法人ふくおか NPO センター代表
きとう 佐藤	あつし 淳	青森中央学院大学准教授
せき 関	ふくお 福生	新居浜市教育委員会教育長
ふじた 藤田	くにこ 公仁子	富山大学教授
ほんま 本間	まさと 正人	NPO 学習学協会代表理事、京都造形芸術大学教授、 らーのろじー株式会社代表取締役
まきの 牧野	あつし 篤	東京大学教授

(五十音順)

県民カレッジ連携講座

主催：  **放送大学**
富山学習センター

オープンセミナー

オープンセミナー終了後、オープンキャンパス(入学説明会)を開催します。※魚津会場を除く

富山学習センター会場

日時/平成29年2月4日(土)13:30~15:00

会場/放送大学富山学習センター(講義室1)

『信州の富山藩本陣の記録を読む』

鈴木 景二 氏 (富山大学 人文学部 教授)

日時/平成29年2月12日(日)13:30~15:00

会場/放送大学富山学習センター(講義室1)

『インテリアからのまちづくり』

丸谷 芳正 氏 (富山大学名誉教授)

日時/平成29年2月18日(土)※14:30~16:00

会場/放送大学富山学習センター(講義室1)

『微分可能でない函数、ちゃ何け? -ギザギザだらけの函数を作る』

藤田 安啓 氏 (富山大学 理工学研究部 教授)

魚津会場

魚津市立図書館共催講座

日時/平成29年3月 4日(土)13:30~15:00

会場/※魚津市立図書館(視聴覚室)

『心理学とはどのような学問だろうか?』

井戸 啓介 氏 (富山県立大学 工学部 講師)

※他の開催時間・会場と異なりますのでご注意ください。

受講料無料・要事前申込

どなたでも受講できますが、受講を希望される方は、お名前、ご連絡先、ご希望の日(テーマ名)を富山学習センターまで電話等(FAX、E-mail可)でお申込みください。

※3テーマ以上を受講された方には、ご希望により県民カレッジの単位(5単位)が認定されます。

放送大学富山学習センター
〒939-0311
富山県射水市黒河5180
(富山県立大学 計算機センター内)

TEL:0766(56)9230
FAX:0766(56)9232
E-mail: toyama.sc@ouj.ac.jp
HP : <http://www.ouj.ac.jp>



平成29年度第1学期(4月入学)学生募集! 出願期間:平成28年12月1日(木)~平成29年3月20日(月)必着

講義概要

富山
学
習
セ
ン
タ
ー
会
場

2/4 (土)
13:30
~15:00

『信州の富山藩本陣の記録を読む』

鈴木 景二 (富山大学 人文学部 教授)

江戸時代、富山・金沢と江戸のあいだを多くの人びとが行き来していました。参勤交代だけではなく藩の公用の旅や飛脚の往来、売薬商などさまざまな人たちです。その旅行をサポートしていたのが宿場の本陣です。本陣は大名専用の宿として知られますが、ゆかりのある藩のサービスステーションとしても機能していました。この講座では近年紹介された信州牟礼宿の富山藩本陣の記録から、その役割を読み取ってみましょう。

2/12 (日)
13:30
~15:00

『インテリアからのまちづくり』

丸谷 芳正 (富山大学名誉教授)

明治維新前後西洋から来られた方々は日本の町や村の景観に随分と感銘を受け、書籍として多くを残していきました。ところが、保存されている地区や京都のような観光資源として認知されている地区を除き現在の日常的な町並みや村並みはきれいとは言い難い状況です。法律レベルでは景観法など施行されていますが、何が美しい日本の景色を過去のものにしてしまったか、我々の生活レベルの視点で考えてみます。

2/18 (土)
14:30
~16:00

『微分可能でない函数、ちゃ何け? - ギザギザだらけの函数を作る』

藤田 安啓 (富山大学 理工学研究部 教授)

高校や大学の基礎数学で習う函数は、基本的に「微分可能な」函数です。すべての点で連続で、すべての点で微分可能でない函数(切れ目はないが、ギザギザだらけの函数)は約 140 年前に作られましたが、なぜそのようなものが重要なのでしょうか? このセミナーでは予備知識を仮定することなく、その重要性和面白さを伝えたいと思います。高木函数についての最新の結果についても触れたいと思います。

3/4 (土)
13:30
~15:00

魚津市立図書館共催講座

『心理学とはどのような学問だろうか』

井戸 啓介 (富山県立大学 工学部 講師)

「心理学」と呼ばれる学問領域があります。しかし、一般に思われている「心理学」と、「学問として教育・研究されている心理学」の間には、食い違いや誤解が見られます。今回のセミナーでは、初めてこの学問に触れる方を念頭に置いて、「学問としての心理学」とはどういったものなのか、その扱うテーマや研究の手法、そして現実場面への応用について解説したいと思います。

魚
津
会
場

オープンセミナー終了後、オープンキャンパス(入学説明会)を開催します。※魚津会場を除く

- ・履修科目選択、編入学(短大卒、(一部)専門学校修了)、資格関係などの相談に応じます。
- ・体験入学もできます。実際の放送授業を体験し、確認してください。

~ぜひ、ご家族・友人・知人の方をお誘い合せのうえ、ご来場ください~

特別講演会

食品中の放射能と安全基準



www.sozai-page.com

参加費
無料

〔日時〕 2017年1月17日(火)

16:30~18:00

〔会場〕 富山大学五福キャンパス

共通教育棟A42教室(4F)

一般の方、学生、教職員どなたでも参加できます。

教養総合科目
特殊講義

富山から考える震災・復興学

お問合せ

Mail: niisato@eco.u-toyama.ac.jp

電話 076-445-6424(経済学部・新里)

大瀬 健嗣

1969年宮崎県生まれ。弘前大学理学部卒業。筑波大学大学院で博士取後、筑波大学産学官連携研究員、独立行政法人農業環境技術研究所特別研究員を経て、平成24年4月より福島大学うつくしまふくしま未来支援センターに着任。専門分野は、土壌環境科学と環境放射能。



共催:平成28年度富山大学学長裁量経費支援事業
「全学一体で取り組む富山から考える震災・復興学と放射線情報発信」

総合科目特殊講義「富山から考える震災・復興学」の補講

授業履修者以外の学生も参加出来ます。

関係の先生に問い合わせください。

志賀町野外実習

日時：2017年2月14日（火）8時45分から16時30分

目的：志賀町の防災体制を考える

テーマ：「東日本大震災の教訓はどのように生かされているか」

地震・津波・原発

視点：住民（生活者）、環境、経済、教育、行政、医療、能登半島地震2007.3.25

予定人数：学生10名、教員5名。

プログラム

黒田講堂前集合 8時45分

富山大学発（大学バス）8:50—10:30 志賀町役場 高岡キャンパス経由

志賀町環境安全課 10:45—11:45 （石川県羽咋郡志賀町末吉千古1-1）

昼食 12:00—12:35 （いこいの村能登半島 tel:0767-32-3131）

志賀原子力発電所見学 12:45-14:45 （志賀町赤住1）

12:45～13:25【概要説明】発電所の概要.安全対策.防災体制について

13:25～14:25【現場視察】防潮堤・防潮壁.代替所内電源設備、緊急時緊急時対策棟など

14:25～14:45【質疑応答】

志賀原発発

14:50—16:30 富山大学着

参加申し込み＝第1次：12月20日（火）、最終締切：1月24日（火）

（定員になり次第締め切ります）

連絡先：新里泰孝教授（経済学部）

Tel:076-445-6424 Mail: niisato@ems.u-toyama.ac.jp

共催：平成28年度富山大学学長裁量経費支援事業

「全学一体で取り組む富山から考える震災・復興学と放射線情報発信」



ドキュメンタリー映画『不思議なクニの憲法』を観る会

日本国憲法の役割や使い方を、改憲論をめぐるさまざまな意見をもとに考えさせてくれるドキュメンタリー映画（新作リニューアル版）です。学内外を問わずどなたでも参加できる鑑賞会ですので、どうぞこの機会をご利用ください。

日時：2017年1月28日（土）午後2時15分上映開始

1月29日（日）午後1時上映開始

会場：富山大学中央図書館2階プレゼンテーションゾーン

上映時間2時間半（前後半途中休憩をあわせ3時間足らずとなります）。

上映終了後希望者による意見交換の時間をとります。

映画鑑賞費（著作権使用料）：大人500円、中高生200円、小学生以下無料

★富大生特別割引（各日先着5名の富山大学生・公開講座受講生は半額250円！）★

上映時間までは図書館内でお過ごしください（大学図書館はどなたでも利用できます）。

1階に飲み物の自動販売機もあります。

主催：富山大学人間発達科学部科学コミュニケーション研究室

連絡先：同研究室（林 衛：hayasci@edu.u-toyama.ac.jp/070-5580-7787）

オープン・クラス、公開講座受講生の方ご自由にお使いください。

生涯学習部門 受講生オープンサロン

生涯学習部門のサロンがオープンしました！
休憩・ご飲食場所としてお使いください。

●利用時間

授業期間中(4-7月、10-1月)

- ・公開講座のある日 8:30～講座終了20分後
- ・公開講座のない日 8:30～16:30
- ・土・日曜日 講座開始20分前～講座終了20分後

授業期間外(8-9月、2-3月)

- ・公開講座のある日 講座開始20分前～講座終了20分後
- ・その他、相談会を実施する時間

*詳細はサロンの利用時間カレンダーをご確認ください。

●場所 富山大学五福キャンパス
生涯学習部門(共通教育棟B棟)2階 地図は裏面へ

生涯学習相談会を開催!

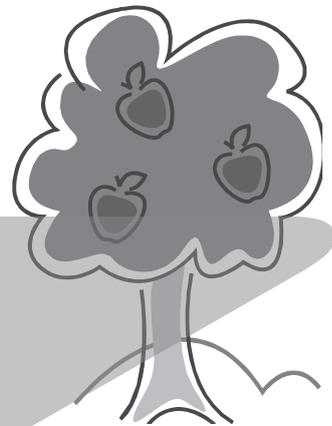
生涯学習部門専任教員が担当します。受講相談、
お困りごとをお話してください。

開催日は、

月～木曜日 15:00～16:00 です。

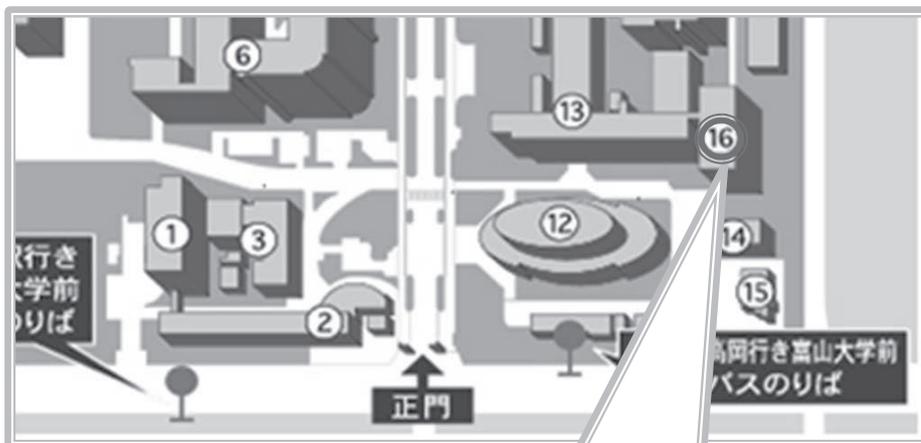
*開催日の詳細はサロンの利用時間カレンダーをご
確認ください。

*都合により急きょお休みさせていただく場合があります。
お休みの場合は、サロンの掲示でお知らせします。

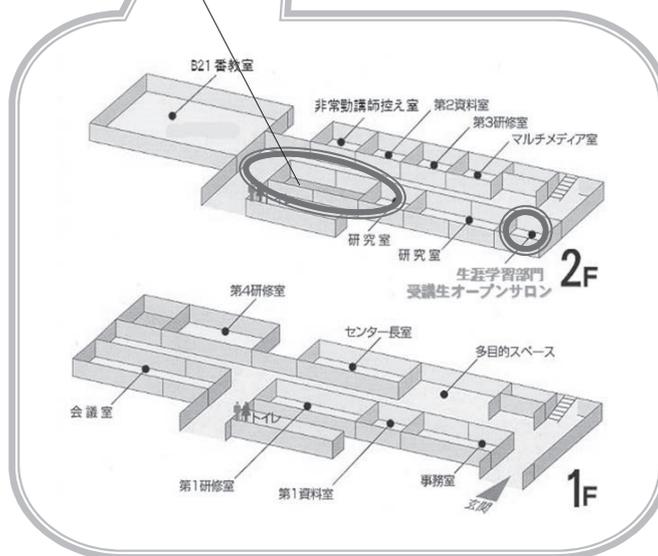


●オープンサロン地図

五福キャンパス 生涯学習部門(共通教育棟 B 棟) 2階



アカデミールーム



【お問合せ先】

富山大学地域連携推進機構生涯学習部門
(社会貢献課)

TEL:076-445-6956 FAX:076-445-6033

Mail:lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

HP: <http://www.life.u-toyama.ac.jp/>

